

目 次

平成 29 年度を振り返って	3
【法人の概要】	
1 法人概要	7
2 法人沿革	8
3 組織図	9
4 評議員・役員・会計監査人の状況	10
5 理事会・評議員会等の会議の開催実績	11
6 補助金・寄附金等の受入れ	13
7 主な固定資産の取得状況	15
8 職員の状況	17
9 医療従事者（職員）育成のための支援活動	20
【学会発表・論文・講演等】	
1 医師による研究発表	23
2 コ・メディカルによる研究発表	28
3 講演会の開催など	35
【運営施設の事業報告】	
1 北福島医療センター	47
2 保原中央クリニック	54
3 セイントクリニック	56
4 梁川病院	58
5 プライムケア桃花林	60
6 ほばら訪問看護ステーション・ヘルパーステーション・居宅介護支援事業所	62
7 あぶくま訪問看護ステーション・ヘルパーステーション・居宅介護支援事業所	64
8 保原指定居宅介護支援事業所	66
9 伊達市保原地域包括支援センター	67
10 わんぱくらんど（事業所内保育所）	68

ご挨拶

～平成 29 年度を振り返って～

公益財団法人仁泉会 理事長 佐藤喜三郎

平成 29 年度は、各施設が主体的に責任を持って、事業収支の黒字化・増益に向けて「事業計画の達成」「運営の仕組み作り」「人材育成」に注力して参りました。法人全体としても、各施設が円滑に運営できるよう人事・施策・財務面において支援する体制づくりを行って参りましたが、未だ道半ばでございます。

以前からの課題でありました人事考課と給与に関する人事制度の再構築、法人の意思決定・合意形成のシステムであるガバナンスの再構築については、急ぎ体制を整えて参ります。

北福島医療センターにおいては、平成 29 年 10 月には福島県立医科大学からの放射線治療常勤医を、平成 30 年 4 月には久留米大学医学部からは整形外科医の常勤派遣を受け、診療体制の充実を図りました。

地域医療支援病院としての重要な役割である地域包括ケアシステムの構築におきましては、地域医療連携室を通じて地域の医療・介護施設との連携を図り、救急患者の受入れを行って参りました。その結果、救急問い合わせや救急車の受け入れも増加しております。

また、急性期病院として 7 対 1 入院基本料の施設基準を維持すべく、専任者による看護師リクルートを積極的かつ工夫しながら行い、看護人材の確保を図って参りました。

さらには、外来患者の減少が続く保原中央クリニックとの統合も視野に入れた検討を開始し、地域医療の安定確保をベースに、みずほ総合研究所からアドバイスを受けながら、協議を重ねて参りました。今後も引き続き取り組んでいきます。

介護療養型医療施設については、厚生労働省の計画に基づき、地域のニーズに応じた方向性を検討して参りましたが、具体的な方向性までには至っておりません。今後ともスピード感をもって情報収集と協議を行って参ります。

医療・介護に関わる社会の急激な環境の変化に柔軟に対応しながら、地域の「健康・医療拠点」の形成に努めるとともに、運営するそれぞれの立場において、医療・介護環境の充実を図ることが、伊達市の健幸都市づくりにつながっていくと考えております。

平成 30 年 3 月 31 日

法人の概要

1 法人概要

- (1) 法人名 こうえきざいだんほうじん 公益財団法人 じんせんかい 仁泉会
- (2) 代表理事名 佐藤 喜三郎
- (3) 法人住所 〒960-0596 福島県伊達市箱崎字東 23 番地 1
- (4) 公益目的事業 医療及び介護を提供する活動、疾病予防活動及び健康増進に関する啓蒙活動を行い、地域住民の健康保持増進に寄与する事業
- (5) 開設日 昭和 59 年 4 月 1 日 (公益財団法人認定 平成 23 年 8 月 1 日)
- (6) 運営施設 北福島医療センター (地域医療支援病院)
保原中央クリニック (外来専門)
セントクリニック (お産専門)
梁川病院 (介護療養型医療施設)
プライムケア桃花林 (介護老人保健施設)
ほばら訪問看護ステーション
ほばらヘルパーステーション
ほばら訪看指定居宅介護支援事業所
あぶくま訪問看護ステーション
あぶくまヘルパーステーション
あぶくま訪看指定居宅介護支援事業所
保原指定居宅介護支援事業所
伊達市保原地域包括支援センター (伊達市委託)
わんぱくらんど (事業所内保育所)
- (7) 職員数 709.6 名 (平成 30 年 3 月 31 日現在 常勤換算)

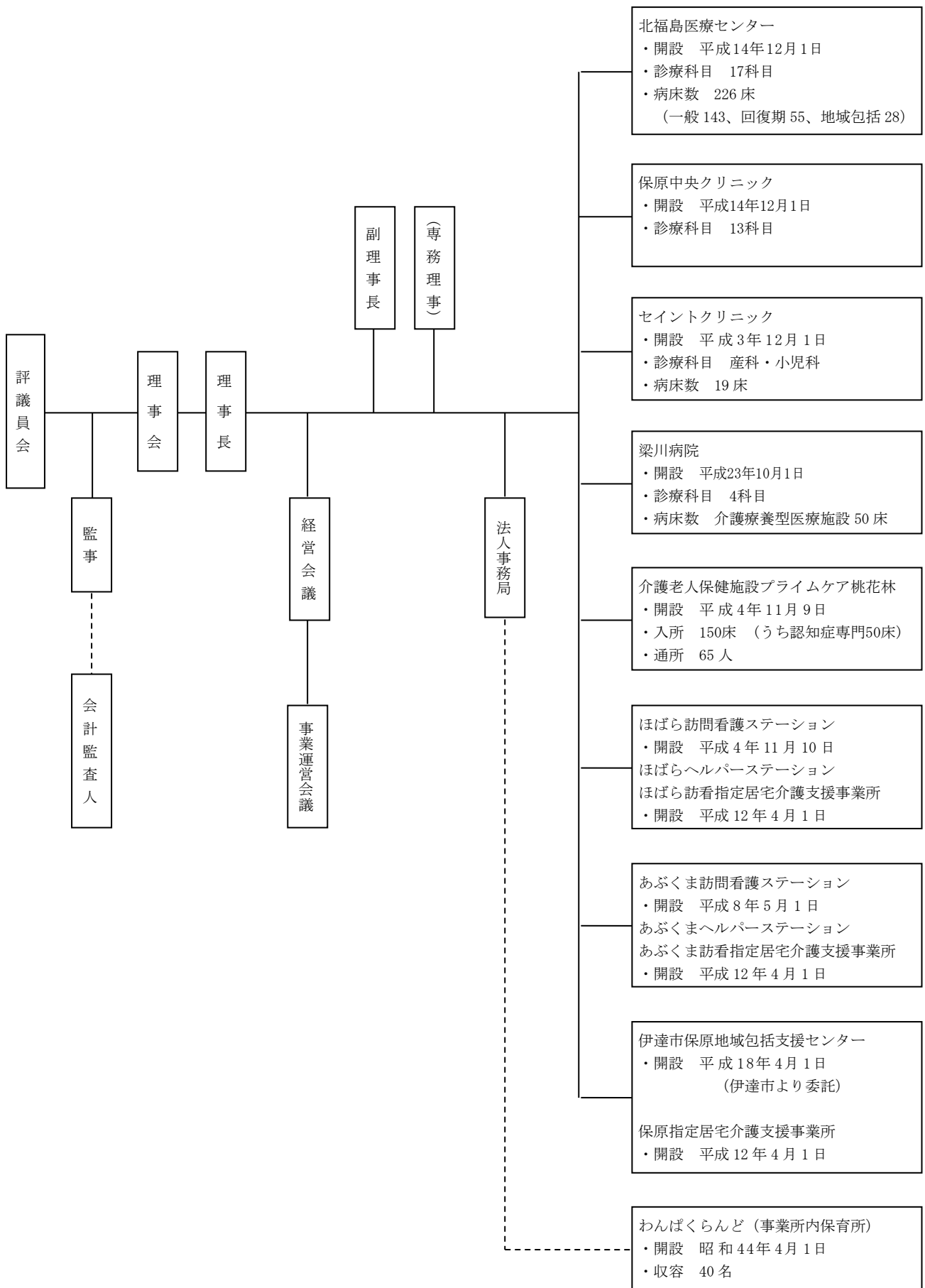
2 法人沿革

昭和 30 年	12 月 15 日	伊達郡保原町字栄町に佐藤医院（12 床）開設
34 年	12 月	伊達郡保原町字古町に佐藤医院 新築移転（19 床）
41 年	2 月	伊達郡保原町字城ノ内に保原中央病院 移転 開設（40 床）
44 年	4 月	院内保育所開設
47 年	9 月	独身寮、社宅の完成（保原町字古町）
48 年	4 月	医療法人保原中央病院設立（111 床）
50 年	9 月	医療法人好仁会設立
51 年	3 月	本館増築 保原中央病院（70 床）
		増築に伴い、旧保原中央病院（111 床）を保原第一病院として開設
53 年	11 月	保原中央病院、保原第一病院合併（181 床）

【財団法人認可後】

昭和 59 年	4 月 1 日	財団法人仁泉会医学研究所設立
	12 月 28 日	保原中央病院増改築工事完成（252 床）
61 年	4 月 1 日	総合病院認可「総合保原中央病院」
	9 月 1 日	巡回診療所開設
62 年	9 月 1 日	動物実験研究棟の完成
平成 2 年	2 月 1 日	院内保育所「わんぱくらんど」移転 運動療法研究センター開設（旧保育所）
	3 年 12 月 1 日	セントクリニック開設（19 床）
	4 年 11 月 9 日	老人保健施設プライムケア桃花林開設（100 床）
	11 月 10 日	保原訪問看護ステーション開設
	7 年 4 月 20 日	保原町在宅介護支援センター受託開始
	6 月 1 日	総合保原中央病院附属みなみクリニック開設
	8 年 5 月 1 日	あぶくま訪問看護ステーション開設
	10 年 4 月 13 日	老人保健施設プライムケア桃花林認知症専門棟増設（150 床）
	12 年 4 月 1 日	保原指定居宅介護支援事業所開設 ほばらヘルパーステーション開設 ほばら訪看指定居宅介護支援事業所開設 あぶくまヘルパーステーション開設 あぶくま訪看指定居宅介護支援事業所開設
	12 年 4 月 25 日	財団法人仁泉会医学研究所評議員会設置
	14 年 12 月 1 日	北福島医療センター開設（226 床） 総合保原中央病院を廃止し、保原中央クリニック開設
	15 年 5 月 1 日	みなみクリニックを廃止し、保原中央クリニックと統合
	18 年 4 月 1 日	町村合併に伴い、伊達市保原地域包括支援センターとして受託開始
	23 年 8 月 1 日	公益財団法人認定 公益財団法人仁泉会となる
	10 月 1 日	梁川病院開設

3 組織図



4 評議員・役員・会計監査人の状況（就任順・生年月日順）平成30年3月31日現在

(1) 評議員（12名）

氏名	職業・職歴など	就任日
菅野 松一	こころネット株式会社 代表取締役会長	平成23年8月1日
中野 新一	一般社団法人伊達医師会 会長 医療法人敬仁会なかのクリニック 理事長	平成23年8月1日
庄司 光男	公立藤田総合病院 名誉院長	平成23年8月1日
渡辺 艶子	公益社団法人福島明星厚生学院 福島看護専門学校 校長	平成23年8月1日
足立 正之	霊山神社宮司	平成23年8月1日
大橋 信夫	JA 福島五連 会長	平成23年8月1日
佐藤 和子	有限会社佐平取締役 チャイルドラインふくしま 監事	平成23年8月1日
芳賀 裕	ロアフォルジュ司法書士事務所 所長	平成23年8月1日
黒津 康司	元 福島県警察本部刑事部長 福島学院大学福祉学部福祉心理学科准教授	平成28年6月28日
渡辺 義弘	伊達市健康福祉部長	平成28年6月28日
長澤 宏之	公益財団法人福島県労働保健センター理事、総務部長	平成28年6月28日
佐藤 敏信	元 厚生労働省健康局長 久留米大学特命教授	平成29年6月27日

(2) 理事（10名）

氏名	職業・職歴など	就任日
佐藤喜三郎	理事長	昭和59年4月1日
菊池 重幸	保原中央クリニック 院長	平成16年6月1日
木村 秀夫	副理事長 北福島医療センター 院長	平成23年8月1日
今野 明	梁川病院 院長	平成25年3月22日
石井 祐聖	円福寺 住職	平成25年3月22日
秋山 時夫	元 福島県総務部長	平成26年6月26日
君島 伊造	北福島医療センター 前 乳腺疾患センター長	平成28年6月28日
志賀 隆	北福島医療センター 副院長	平成28年6月28日
佐藤 純啓	(株)レパコ 代表取締役	平成28年6月28日
佐藤 欣也	北福島医療センター いたみセンター長	平成28年6月28日

(3) 監事（3名）

氏名	職業・職歴など	就任日
岡崎 修吾	元 福島県生活環境部長	平成23年8月1日
相良 勝利	福島大学名誉教授 元 石巻専修大学経営学部長	平成23年8月1日
渡辺 健寿	渡辺健寿法律事務所 所長	平成28年6月28日

(4) 会計監査人（2名）

氏名	職業・職歴など	就任日
菅野 俊幸	公認会計士菅野俊幸事務所 所長	平成23年8月1日
尾形 克彦	尾形克彦公認会計士事務所 所長	平成23年9月29日

5 理事会・評議員会等の会議の開催実績

(1) 理事会の開催

- ①期 日 平成 29 年 6 月 12 日 (月)
- 議 案 決議事項 第 1 号議案 平成 28 年度第 33 期の事業報告について
第 2 号議案 平成 28 年度第 33 期の決算報告について
第 3 号議案 定款の変更 (案) について
第 4 号議案 評議員の推薦について
第 5 号議案 会計監査人の改選について
第 6 号議案 評議員会の開催 (召集) について
- 報告事項 第 1 号報告 八島信夫評議員の辞任について
第 2 号報告 利益相反取引について
- ②期 日 平成 29 年 9 月 19 日 (火)
- 議 案 報告事項 第 1 号報告 平成 29 年度第 34 期 4 月～7 月の業績報告について
- ③期 日 平成 29 年 12 月 5 日 (火)
- 議 案 報告事項 第 1 号報告 平成 29 年度第 34 期 4 月～9 月の業績報告について
- ④期 日 平成 30 年 3 月 23 日 (金)
- 議 案 決議事項 第 1 号議案 平成 30 年度第 35 期事業計画 (案) について
第 2 号議案 平成 30 年度第 35 期収支予算 (案) について
- 報告事項 第 1 号報告 岡崎修吾監事の辞任について
第 2 号報告 その他

(2) 評議員会の開催

- ①期 日 平成 29 年 6 月 27 日 (火)
- 議 案 決議事項 第 1 号議案 平成 28 年度第 33 期の事業報告承認について
第 2 号議案 平成 28 年度第 33 期の決算報告承認について
第 3 号議案 定款の変更 (案) について
第 4 号議案 評議員の選任について
第 5 号議案 会計監査人の選任について
- 報告事項 第 1 号報告 八島信夫評議員の辞任について
- ②期 日 平成 30 年 3 月 23 日 (金)
- 議 案 決議事項 第 1 号議案 平成 30 年度第 35 期の事業計画 (案) 承認について
第 2 号議案 平成 30 年度第 35 期の収支予算 (案) 承認について
- 報告事項 第 1 号報告 岡崎修吾監事の辞任について
第 2 号報告 その他

(3) 業務監査・会計監査に関する会議の開催

- ①平成 28 年度第 33 期の業務並びに会計監査
- 期 日 平成 29 年 6 月 12 日 (月)

内 容 平成 28 年度第 33 期事業報告・決算報告
会計監査人による監査報告
監事監査

②業務監査

期 日 平成 29 年 9 月 6 日（水）
内 容 各施設の医事担当者からのヒアリング

(4) 経営者ディスカッションの開催

①第 1 回経営者ディスカッション

期 日 平成 29 年 9 月 19 日（火）
内 容 監査実施計画について
経営者ディスカッション

②第 2 回経営者ディスカッション

期 日 平成 30 年 3 月 23 日（金）
内 容 現在までの往査実績と今後の往査予定について
平成 30 年 3 月期の期中監査結果について

(5) 法人内の会議の開催

①経営会議

定時開催 毎月第 2 火曜日 計 9 回
内 容 経営に関する重要事項の決定、理事会付議事項の決裁 等

②事業運営会議

定時開催 毎月最終水曜日 計 12 回
内 容 法人全体と各施設の業績報告、年度計画実行状況と今後の対策について 等

6 補助金・寄附金等の受入れ

(1) 主な補助金の受入れ

①特定就職困難者雇用開発助成金

対象事業 高年齢者や障害者等の就職困難者に対しハローワーク等を介し、継続して労働者として雇い入れる事業主に対する助成

補助者 厚生労働省

金額 1,000,000 円

②ふくしま産業復興雇用支援助成金

対象事業 東日本大震災の被災地域での安定的な雇用の創出

補助者 福島県

金額 902,000 円

③平成 29 年度病院内保育所運営費補助金

対象事業 病院内保育所の運営

対象施設 わんぱくらんど（院内保育所）

補助者 福島県

金額 5,375,000 円

④平成 29 年度福島県新人看護職員研修事業費補助金

対象事業 免許取得後に初めて就労する新人看護職員の研修事業費補助

対象施設 北福島医療センター

補助者 福島県

金額 409,000 円

⑤平成 29 年度福島県地域医療復興事業補助金（救急医療従事者資質向上支援事業）

対象事業 BLS, JPTEC 等の初期救急に携わる医療従事者の資質向上を図る研修経費補助

対象施設 北福島医療センター

補助者 福島県

金額 81,000 円

⑥平成 29 年度福島県地域医療復興事業補助金（認定看護師等養成事業）

対象事業 認定看護師等の養成に必要な経費補助

対象施設 北福島医療センター

補助者 福島県

金額 985,000 円

⑦平成 29 年度伊達地方病院群輪番制病院運営事業補助金

対象事業 伊達地方病院群輪番制病院運営

対象施設 北福島医療センター

補助者 伊達地方病院群輪番制協議会

金額 11,082,240 円

⑧平成 29 年度福島県特定診療科医師確保・支援事業補助金

対象事業 産科医の確保
対象施設 セイントクリニック
補助者 福島県
金額 103,000 円

⑨平成 29 年度伊達市地域医療確保対策事業補助金

対象事業 伊達市内の医療体制の確保
対象施設 北福島医療センター
補助者 伊達市
金額 48,173,000 円

⑩平成 29 年度伊達市地域医療確保対策事業補助金

対象事業 伊達市内の医療体制の確保
対象施設 セイントクリニック
補助者 伊達市
金額 7,049,000 円

⑪平成 29 年度伊達市地域医療確保対策事業補助金

対象事業 伊達市内の医療体制の確保
対象施設 梁川病院
補助者 伊達市
金額 38,800,000 円

(2) 寄附金受入れ

①総計 8 件 3,172,609 円

(3) 東京電力との裁判外紛争解決手続き (ADR) の実施

①賠償金 236,423,950 円

7 主な固定資産の取得状況 (取引価格 100 万円以上を掲載)

(1) 北福島医療センター

No	品名	規格	メーカー名	数量	所属
1	監視カメラシステム(カメラ 15 台)		セコム(株)	一式	
2	電子カルテシステムデスクトップパソコン追加	ESPRIMO D556/P	富士通(株)	7	
3	窓口会計用自動精算機	HPW-8700	(株)アルメックス	一式	医事課
4	ガンマポジショニングシステム	Navigator2.0	Dilon Technologies	1	乳腺疾患 センター
5	眼科用手術顕微鏡	OPMI LUMERA700	カールツァイスメディ テック(株)	一式	手術室
6	超音波診断装置	UF-760AG+	フクダ電子南東北 販売(株)	1	予防健診 センター
7	全身麻酔装置	Fabius Plus	ドレーゲル・メディカ ルジャパン(株)	1	手術室
8	デジタルラジオグラフィー (FPD システム)	CXDI-710C	キャノンライフケアソ リューションズ(株)	一式	画像センター
9	ノンコンタクトタイプトノメーター	CT-800A	(株)トプコンメディカル ジャパン	一式	予防健診 センター
10	検査システムサーバー、クライアント PC		日本事務器(株)	一式	検査室
11	院内ネットワーク構築ハードウェア構築		(株)エフコム	一式	
12	院内ネットワーク構築ソフトウェア構築		(株)エフコム	一式	
13	デジタルマンモグラフィ	MAMMOMAT Inspiration	シーメンスヘルスケア (株)	一式	乳腺疾患 センター
14	電子カルテシステムハードウェア		富士通(株)	一式	
15	電子カルテシステムソフトウェア		富士通(株)	一式	
他 15 件				計 402,093,308 円	

(2) 保原中央クリニック

No	品名	規格	メーカー名	数量	所属
1	オートレフケラトトノ パキメーター	TONOREF®III	(株)ニデック	1	眼科外来
2	電子カルテシステムハードウェア		富士通(株)	一式	
3	電子カルテシステムソフトウェア		富士通(株)	一式	
他9件					計 64,416,213 円

(3) セイントクリニック

No	品名	規格	メーカー名	数量	所属
1	冷却塔更新工事	HT-50PQ-RJ	三菱ケミカル(株)	一式	
他2件					計 5,213,160 円

(4) 梁川病院

No	品名	規格	メーカー名	数量	所属
1	低床3モーターベッド	FBR-N135 PS02	フランスベッド	10	
2	低床3モーターベッド	FBR-N135 PS02	フランスベッド	7	
					計 3,672,000 円

8 職員の状況

(1) 平成30年3月31日現在の在職状況（常勤換算）

職 種	人 数	職 種	人 数
医師	37.5	理学療法士	34.7
助産師	8.0	作業療法士	16.0
保健師	3.0	言語聴覚士	9.0
看護師	199.2	柔道整復師	2.6
准看護師	48.9	マッサージ師	1.0
看護補助員	35.5	リハビリ補助員	0.8
	294.6	歯科衛生士	2.0
介護福祉士	89.1	診療放射線技師	20.0
介護士	7.0	医学物理士	1.0
ヘルパー	1.0	薬剤師	10.6
	97.1	薬剤補助員	2.5
事務員	78.9	臨床検査技師	10.7
クレーク	21.7	臨床工学技師	2.0
施設・環境整備員	19.2	検査補助員	1.0
	119.8	管理栄養士	8.4
		栄養士	3.0
		調理補助員	15.2
		視能訓練士	3.0
		社会福祉士	6.0
		相談指導員	2.0
		保育士	7.6
		保育補助	1.5
			160.6
			709.6

(2) 入退職者の状況（実人数）

入職者 正規職員 42名 パート職員 38名 合計 80名

退職者 正規職員 35名 パート職員 30名 合計 65名

(3) 平成29年度入所式の実施

期 日 平成29年4月1日（土）

場 所 北福島医療センター オーチャードホール

入所者 15名（看護師7名、薬剤師1名、診療放射線技師2名、臨床検査技師1名、言語聴覚士1名、管理栄養士1名、クレーク2名）

(4) 平成30年度新規採用予定者ウェルカムパーティの実施

- ①期 日 平成30年3月17日(土)
場 所 北福島医療センター 講義室
参加者 新規採用予定者21名とその家族11名

(5) 看護師採用に向けた、病院見学会の実施

- ①期 日 平成29年5月13日(土)
場 所 北福島医療センター オーチャードホール
参加者 来年度卒業予定者約25名
②期 日 平成30年3月27日(火)
場 所 北福島医療センター 講義室
参加者 来年度卒業予定者約15名

(6) 職員の職場環境の安定化に向けた取り組み

- ①ストレスチェックの実施
平成29年11月実施 回収率97.3%
②メンタルサポート面談の実施
平成29年10月～平成30年3月

(7) 表彰等

- ①福島県看護協会 優良看護職員賞
平成29年5月13日 梁川病院 八巻笑美子
梁川病院 岡崎きそ
梁川病院 佐藤智恵子
②交通事故防止コンクールにおいて、優良事業所として表彰
平成29年11月29日 北福島医療センター
③伊達警察署より、日頃の検死業務等業務運営に協力している施設として表彰
平成29年12月25日 北福島医療センター

(8) 福利厚生の実施

- ①クラブ活動成績
・バレーボール
平成29年4月9日 第16回福島県病院対抗バレーボール大会
平成29年9月23日 第24回アプリコットカップバレーボール大会
・JMFハンドベルリンガーズ
平成29年4月1日 公益財団法人仁泉会入所式(北福島医療センター)
平成29年6月17日 地域けんこう講座(北福島医療センター)
平成29年7月2日 第35回東北支部ハンドベルフェスティバル(パルセいいざか)
平成29年8月18日～20日 40周年アジアハンドベルフェスティバル(仙台国際センター)

平成 29 年 10 月 18 日	公益財団法人仁泉会地域連携登録医の集い（辰巳屋）
平成 29 年 11 月 18 日	第 4 回全国ハンドベルフェスティバル (昭和女子大学人見記念講堂)
平成 29 年 12 月 9 日	北福島医療センタークリスマス会（北福島医療センター）
平成 29 年 12 月 10 日	第 19 回福島県ハンドベルコンサート（パルセいいざか）
平成 29 年 12 月 15 日	公益財団法人仁泉会永年勤続表彰式（北福島医療センター）
平成 29 年 12 月 20 日	プライムケア桃花林クリスマス会（プライムケア桃花林）
平成 29 年 12 月 23 日	クリスマス会慰問演奏（メイプルハイム苑華）
平成 29 年 12 月 23 日	クリスマス会慰問演奏（メイプルハイム伊達）

②仁泉会夏祭り「夏魂～Summer Soul～」の開催

- ・平成 29 年 8 月 19 日 北福島医療センター職員駐車場内において
職員とその家族及び近隣住民の方 延べ約 700 名参加

9 医療従事者（職員）育成のための活動

（1）奨学金の貸与

①奨学生 14名（助産師2名、看護師11名、薬剤師1名）

奨学金総額 8,200,000円

②准看護師から看護師への移行教育支援 1年目3名

2年目2名（看護師合格者2名）

（2）職員研修の実施

①管理職研修

平成29年4月15日 56名参加

平成29年5月20日 50名参加

②中間管理職研修

平成29年6月17日 42名参加

平成29年7月15日 44名参加

平成29年9月16日 41名参加

学会発表・論文・講演等

【研究発表などの記載方法】

- (1) 研究発表については、発表者名、発表者所属、発表題名、発表会議名、発表年月日、開催地の順に記載した。
- (2) 論文については、著者名、著者所属、標題、掲載誌名、出版年月、巻（号）、頁の順に記載した。
- (3) 著書などについては、著者名、著者名所属、標題、書名、出版年月日の順に記載した。但し、分担執筆の場合は、担当論題、頁を記載した。

1 医師による研究発表

(1) 学会・研究会での発表・論文発表

①八子恵子¹⁾、永幡幸司²⁾、他

福島県ロービジョンネットワーク（北福島医療センター眼科）¹⁾、福島大学²⁾

第18回日本ロービジョン学会

一般講演「福島県における視覚障害者用付加装置付音響信号機の稼働状況調査」

平成29年5月20日 岐阜市

②青砥慶太

北福島医療センター消化器疾患センター

「Immunogenic Tumor Cell Death induced by Chemotherapy with Breast cancer and Esophageal Cancer」

乳癌および食道癌患者における化学療法が惹起する Immunogenic tumor cell death の検討

第38回癌免疫外科研究会

平成29年5月25日 倉敷市

③八子恵子

北福島医療センター眼科

講演「先天片側高度眼瞼下垂の治療を視機能の発達から考える」

第42回日本小児眼科学会総会 第29回講習会

平成29年6月17日 金沢市

④森 隆史¹⁾、八子恵子²⁾、他

福島県立医科大学眼科¹⁾、北福島医療センター眼科²⁾

学術展示「3歳児健診でのIOLマスターの使用経験」

第73回日本弱視斜視学会総会

平成29年6月16日～17日 金沢市

⑤八子恵子

北福島医療センター眼科

「視覚障がいとは」

平成29年度「点字学習指導員講習会」

平成29年6月21日 福島市

⑥八子恵子

北福島医療センター眼科

「視覚障害 不便だけど不幸ではない」

同行援護従事者養成研修会 応用過程

平成29年6月29日 郡山市

⑦君島伊造

北福島医療センター乳腺疾患センター

「乳癌MRIにおけるT₁値、ADC値の臨床応用」

第25回日本乳癌学会学術総会（ポスター討議）

平成 29 年 7 月 13 日～15 日 福岡市

⑧君島伊造

北福島医療センター乳腺疾患センター

「乳癌の乳房内局在と脂肪浸潤形態の関連性」

第 27 回乳癌基礎研究会（口演）

平成 29 年 7 月 22 日～23 日 渋川市

⑨古川未希

北福島医療センター血液疾患センター

一般演題「骨髄腫細胞・骨髄間質細胞間における IL-6 を介した Gas6 のオートクライン・
パラクライン機構」

伊達血液フォーラム 2017

平成 29 年 8 月 25 日 伊達市

⑩君島伊造

北福島医療センター乳腺疾患センター

症例掲示「両側乳癌に対する手術・薬物療法」

第 27 回北福島乳腺カンファレンス

平成 29 年 9 月 2 日 北福島医療センター

⑪八子恵子

北福島医療センター眼科

一般講演「福島医大大先輩の研究に学ぶ 夜間近視」

第 9 回福島医大眼科オープンカンファランス

平成 29 年 9 月 13 日 福島市

⑫八子恵子

北福島医療センター眼科

一般講演「抗凝固薬内服患者の眼瞼手術」

第 67 回福島眼科手術勉強会

平成 29 年 9 月 16 日 郡山市

⑬大平葉子

北福島医療センターリハビリテーション科

「化学療法・放射線治療法の合併症とリスク管理、骨転移患者への対応」

日本リハビリテーション医学会東北地方会 専門医・認定臨床医生涯教育研修会

平成 29 年 10 月 15 日 福島市

⑭八子恵子

北福島医療センター眼科

特別講演「見過ごせない小児の眼疾患」

第 8 回 Saitama Ophthalmology Seminar

平成 29 年 10 月 21 日 さいたま市

⑮君島伊造

北福島医療センター乳腺疾患センター

「乳頭温存手術後局所再発例の特徴と乳癌診療方針への応用」

第 15 回福島県乳癌研究会

平成 29 年 11 月 18 日 郡山市

⑯八子恵子

北福島医療センター眼科

テーマ「福島県ロービジョンネットワークの 10 年とこれから」

記念講演「10 年の歩み」

福島県ロービジョンネットワーク第 21 回フォーラム

平成 29 年 11 月 19 日 郡山市

⑰小川雅士

北福島医療センター内科

症例検討 1『尿路感染をきっかけに「高血糖高浸透圧症を起こした 1 症例」』

第 107 回県北糖尿病懇話会

平成 30 年 2 月 22 日 福島市

⑱八子恵子¹⁾、森 隆史²⁾、上山数弘³⁾、平井香織⁴⁾

北福島医療センター¹⁾、福島県立医科大学眼科²⁾、埼玉医科大学医学部眼科³⁾、星総合病院⁴⁾

学術展示「先天片側高度眼瞼下垂の治療方針」

第 43 回日本小児眼科学会

平成 30 年 3 月 2 日 名古屋市

⑲森 隆史¹⁾、八子恵子²⁾、他

福島県立医科大学眼科¹⁾、北福島医療センター眼科²⁾

学術展示「弱視治療年齢の調節麻痺下屈折値を眼軸長と角膜曲率半径から求める推測式」

第 43 回 日本小児眼科学会総会

平成 30 年 3 月 2 日 名古屋市

⑳八子恵子

北福島医療センター眼科

特別講演「市昨日の発達を意識した小児の外前眼部疾患の治療」

第 17 回静岡県小児眼科研究会

平成 30 年 3 月 24 日 浜松市

㉑Tadao Ishida, MD¹, Shuji Ozaki, MD PhD², Hideo Kimura MD PhD³, Koumei Kubo, MD⁴, Kazutaka Sunami, MD PhD⁵, Naoki Takezako, MD PhD⁶, Hiroyuki Fujita, MD PhD⁷, Toshiaki Hayashi, MD PhD⁸, Toru Kiguchi, MD PhD⁹, Takeshi Kobayashi, MD¹⁰, Satoshi Yamamoto, MD PhD¹¹, Hiroyuki Takamatsu, MD PhD¹², Hiroshi Kosugi, MD PhD¹³, Kensuke Ohta, MD PhD¹⁴, Rika Sakai, MD PhD¹⁵, Hiroshi Handa, MD PhD Chief Division¹⁶, Takashi Hisatomi, MD PhD¹⁷, Yu Abe, MD¹⁸, Ko Sasaki, MD PhD¹⁸, Eijiro Omoto, MD PhD¹⁹, Hirokazu Murakami, MD PhD Prof²⁰, and Kazuyuki Shimizu, MD PhD²¹

¹Japanese Red Cross Medical Center, Tokyo, Japan

²Tokushima Prefectural Central Hospital, Tokushima, Japan

³Department of Hematology, Kita-Fukushima Medical Center, Date, Japan

- ⁴Aomori Prefectural Central Hospital, Aomori, Japan
- ⁵National Hospital Organization Okayama Medical Center, Okayama, Japan
- ⁶Disaster Medical Center of Japan, Tachikawa, Japan
- ⁷Saiseikai Yokohama Nanbu Hospital, Yokohama, Japan
- ⁸Teine Keijinkai Hospital, Sapporo, Japan
- ⁹Chugoku Central Hospital, Fukuyama, Japan
- ¹⁰Hematology Division, Tokyo Metropolitan Cancer and Infectious Diseases Center, Komagome Hospital, Tokyo, Japan
- ¹¹Department of Hematology, Sapporo City General Hospital, Sapporo, Japan
- ¹²Department of Hematology, Kanazawa University Graduate School of Medical Sciences, Kanazawa, Japan
- ¹³Ogaki Municipal Hospital, Ogaki, Japan
- ¹⁴Osaka Saiseikai Nakatsu Hospita, Osaka, Japan
- ¹⁵Department of Medical Oncology, Kanagawa Cancer Center, Yokohama, Japan
- ¹⁶Gunma University Graduate School of Medicine, Maebashi, Gunma, JPN
- ¹⁷SAGA-KEN MEDICAL CENTRE KOSEIKAN, Saga, Japan
- ¹⁸Department of Hematology and Oncology, Dokkyo Medical University School of Medicine, Tochigi, Japan
- ¹⁹Yamagata Prefectural Central Hospital, Yamagata, Japan
- ²⁰Gunma University, Maebashi, Japan
- ²¹Higashi Nagoya National Hospital, Nagoya, Japan

Phase II Study of the Bortezomib-Melphalan-Prednisolone Induction Therapy Followed By Lenalidomide-Plus-Dexamethasone Consolidation and Lenalidomide Maintenance in Non-Transplant Eligible Patients with Newly Diagnosed Symptomatic Multiple Myeloma (CANDLE trial)

Blood 2017 130:3121

②Fujita T¹, Sato A², Tsuchiya K³, Ohashi T⁴, Yamane K⁴, Yamamoto Y⁴, Iokawa K⁵, Ohira Y⁴, Otsuki K⁴, Tozato F⁶.

¹Department of Rehabilitation, Faculty of Health Sciences, Tohoku Fukushi University, Sendai, Japan.

²Department of Physical Therapy, Yachiyo Rehabilitation College, Japan.

³Department of Rehabilitation, Japan Community Healthcare Organization, Gunma Chuo Hospital, Japan.

⁴Department of Rehabilitation, Kita-Fukushima Medical Center, Japan.

⁵Department of Rehabilitation, Faculty of Health Sciences, Tohoku Fukushi University, Sendai, Japan.

⁶Department of Rehabilitation Sciences, Gunma University Graduate School of Health Sciences, Japan.

J Stroke Cerebrovasc Dis. 26 : 2828–2833, 2017.

(2) その他の雑誌・会報

①今野 明

梁川病院

「熱中症～その症状、大丈夫ですか?～」

福島民友ゆうゆう倶楽部 暮らしの健康相談

平成 29 年 7 月 20 日

②吉田 浩

伊達医師会 北福島医療センター

「山は健康寿命をのばす」

福島県医師会報 第 79 巻第 8 号 (29.8)

③今野 明

梁川病院

「東日本大震災に被災して(その 16)-原発避難の立場から-」

福島県医師会報 第 79 巻第 12 号

④今野 明

梁川病院

新春趣味亦楽 「朝日の中のあんぼ柿」(写真)

福島県医師会報 第 80 巻第 1 号

⑤八子恵子

北福島医療センター眼科

特集「小児外眼部疾患の病診連携 -手術適応と術後診察のポイント-」

「眼窩壁骨折」

眼科手術 第 30 巻第 2 号 2017 P263-270

⑥八子恵子

北福島医療センター眼科

手術相談室「小児の眼窩壁骨折」

眼科手術 第 30 巻第 3 号 2017 P479-483

⑦八子恵子

北福島医療センター眼科

「複視」

今日の治療指針 私はこう治療している 60th 2018 P1509-1510

2 コ・メディカルによる研究発表

(1) 学会・研究会での発表

①丹治 一

北福島医療センター放射線技術科
講演「拡散強調像を使いこなすコツ」
第6回秋田MR技術研究会
平成29年6月17日 秋田市

②佐藤卓磨

北福島医療センターリハビリテーション科
「重症度分類5のALS患者に対し残業機能に応じた連絡手段獲得への介入」
第27回東北作業療法学会
平成29年6月24日～25日 仙台市

③大内佳美

北福島医療センター看護部
「A県の皮膚・排泄ケア認定看護師の取り組み～セミナー開催の活動報告～」
第14回日本褥瘡学会東北地方会学術集会
平成29年7月1日 郡山市

④高谷美智子

プライムケア桃花林介護部
「看取りケア導入における職員のストレスコーピング過程～看取り研修プログラムの効果～」
全国介護老人保健施設大会
平成29年7月26日～28日 松山市

⑤菅野伊織

北福島医療センターリハビリテーション科
「当院でのがん疾患に対する言語聴覚療法の役割と課題」
第5回がんのリハビリテーション勉強会
平成29年9月13日 福島市

⑥塩田将史、小池沙織、小野祐一

北福島医療センター放射線技術科
「CTの時間分解能について」
第17回県MDCTカンファランス
平成29年9月30日 福島市

⑦石井彩香

北福島医療センター薬剤科
「抗がん剤治療中の患者様との関わり-検査値に基づいたアプローチ-」
第72回福島臨床薬学研究会
平成29年10月4日 福島市

⑧須藤愛香

プライムケア桃花林介護部

「在宅復帰支援をするにあたっての担当者の役割とは」

東北地区介護老人保健施設大会

平成 29 年 10 月 20 日～21 日 秋田市

⑨柳沼美沙希

プライムケア桃花林給食科

「食札大改革2017～「見やすい・わかりやすい」を実現するために～」

東北地区介護老人保健施設大会

平成 29 年 10 月 20 日～21 日 秋田市

⑩宗川高広、丹治 一、八巻智也、佐藤章子、明珍雅也、鈴木亮祐

北福島医療センター放射線技術科

「体部領域の拡散強調画像における ADC 値の測定精度に関する臨床統計的検討」

第 45 回日本放射線技術学会 秋季学術大会

平成 29 年 10 月 20 日 広島市

⑪神保良平¹⁾、笠原龍一¹⁾、山本優一¹⁾、神保和美¹⁾、木皿紗耶加¹⁾、新村美和²⁾、古川未希³⁾、
木村秀夫³⁾、池添隆之⁴⁾、木村 哲⁴⁾、植田航希⁴⁾、甲斐龍幸³⁾

北福島医療センターリハビリテーション科¹⁾

北福島医療センター看護部²⁾

北福島医療センター血液疾患センター³⁾

福島県立医科大学附属病院血液内科⁴⁾

「退院後早期の筋力回復が見られた非血縁者間骨髄移植後 ALL の 1 例」

第 48 回福島造血幹細胞移植治療研究会

平成 29 年 10 月 21 日 福島市

⑫吉澤いづみ¹⁾、坂口桃子²⁾、作田裕美³⁾、小川佳宏⁴⁾、新井直子⁵⁾、宇津木久仁子⁶⁾、淡河恵津世⁷⁾、
河村 進⁸⁾、高倉保幸⁹⁾、高島千敬¹⁰⁾、矢形 寛¹¹⁾、山本優一¹²⁾

東京慈恵会医科大学附属病院¹⁾、常葉大学²⁾、大阪市立大学³⁾、リムズ徳島クリニック⁴⁾、

帝京大学⁵⁾、がん研究会有明病院⁶⁾、久留米大学⁷⁾、四国がんセンター⁸⁾、埼玉医科大学⁹⁾、

広島都市学園大学¹⁰⁾、埼玉医科大学総合医療センター¹¹⁾、北福島医療センター¹²⁾

「がん治療に伴うリンパ浮腫の発症要因に関わる文献的検討」

第 2 回日本がんサポーターケア学会

平成 29 年 10 月 28 日 埼玉県大宮市

⑬八巻智也、丹治 一、宗川高広、佐藤章子、明珍雅也、鈴木亮祐

北福島医療センター放射線技術科

「MRI 検査実施データから見る閉所恐怖症の実態について」

第 7 回東北放射線医療技術学術大会

平成 29 年 10 月 28 日 青森市

- ⑭松井大樹
北福島医療センター放射線技術科
「CT Colonography における大腸管腔内体積の検証」
第 7 回東北放射線医療技術学術大会
平成 29 年 10 月 28 日 青森市
- ⑮鈴木亮祐、丹治 一、八巻智也、宗川高広、佐藤章子、明珍雅也
北福島医療センター放射線技術科
「軀体部正常臓器・組織における ADC 値の検討」
第 7 回東北放射線医療技術学術大会
平成 29 年 10 月 29 日 青森市
- ⑯鈴木亮祐、丹治 一、八巻智也、宗川高広、佐藤章子、明珍雅也
北福島医療センター放射線技術科
「拡散強調画像における TR の変化と Shine Through 影響に関する基礎検討」
第 7 回東北放射線医療技術学術大会
平成 29 年 10 月 29 日 青森市
- ⑰笠原龍一¹⁾、神保良平¹⁾、神保和美¹⁾、山本優一¹⁾、神保和美¹⁾、甲斐龍幸²⁾
北福島医療センターリハビリテーション科¹⁾
北福島医療センター血液疾患センター²⁾
「当院における骨転移、骨病変症例に対するリハビリテーションの現状」
第 1 回がん理学療法カンファレンス
平成 29 年 10 月 29 日 埼玉県
- ⑱紺野江美
北福島医療センター看護部
「移植後患者の思いに寄り添った関わり～外出を強く希望した事例を通して～」
第 48 回福島造血幹細胞移植治療研修会
平成 29 年 11 月 4 日 福島市
- ⑲小野祐一
北福島医療センター放射線技術科
「位置決め画像における腸管拡張の有無が CT-AEC 使用時の撮影線量に及ぼす影響」
第 15 回消化管 CT 技術研究会
平成 29 年 11 月 11 日 福島市
- ⑳神保和美¹⁾、山本優一¹⁾、藤田貴昭³⁾、笠原龍一¹⁾、神保良平¹⁾、木皿紗耶加¹⁾、
安田満彦²⁾、君島伊造²⁾
北福島医療センターリハビリテーション科¹⁾
北福島医療センター血液疾患センター²⁾
東北福祉大学健康科学部リハビリテーション学科³⁾
「腋窩リンパ節郭清術後のリンパ浮腫発症に寄与する関連因子の検討」
第 15 回福島乳がん研究会
平成 29 年 11 月 18 日

- ⑲丹治 一、高橋大輔、八巻智也
北福島医療センター放射線技術科
「拡散強調画像の脂肪抑制」
福島県 MRI 技術研究会・前年度学術活動発表会
平成 29 年 12 月 1 日 郡山市
- ⑳丹治 一
北福島医療センター放射線技術科
講演「Body DWI 検査の潮流」
第 128 回（24 周年）青森県 MRI 研究会
平成 30 年 1 月 27 日 青森市
- ㉑長澤美代子¹⁾ 志賀 隆²⁾
北福島医療センター医療安全管理室¹⁾
北福島医療センター血液疾患センター、医療安全管理室²⁾
「院内医療コンフリクト・マネジメント学習会の試み」
The efficacy of the in-hospital medical mediation training in Kita-Fukushima Medical Center
日本医療コンフリクト・マネジメント学会 第 7 回学術大会
平成 30 年 2 月 3 日～4 日 山形市
- ㉒渡辺あけみ
北福島医療センター感染管理認定看護師
「シャワートイレの清掃と使用制限の検討」
第 33 回日本環境感染学会総会・学術集会
平成 30 年 2 月 24 日 東京
- ㉓佐藤卓磨
北福島医療センターリハビリテーション科
「当院における放射線治療対象患者とリハビリの現状」
第 6 回がんリハビリテーション勉強会
平成 30 年 2 月 28 日 福島市
- ㉔丹治 一
北福島医療センター放射線技術科
技術講演「拡散強調画像の撮影技術」
第 17 回山形デジタル画像セミナー
平成 30 年 3 月 3 日 山形市
- ㉕紺野江美
北福島医療センター看護部
「造血細胞移植患者への指導」
第 3 回福島移植看護研究会
平成 30 年 3 月 3 日 福島市

⑳松井大樹

北福島医療センター放射線技術科
「違和感を大切にー腹部症例ー」
第7回福島救急撮影カンファレンス
平成30年3月10日 郡山市

㉑佐藤美穂、篠田美絵

セントクリニック助産部
「家族と受ける妊婦健診」～当院での助産師外来の関わり～
第27回福島県産婦人科コ・メディカル研究発表会
平成30年3月10日 福島市

㉒神保和美¹⁾、山本優一¹⁾、藤田貴昭³⁾、笠原龍一¹⁾、神保良平¹⁾、木皿紗耶加¹⁾、
安田満彦²⁾、君島伊造²⁾

北福島医療センターリハビリテーション科¹⁾
北福島医療センター血液疾患センター²⁾
東北福祉大学健康科学部リハビリテーション学科³⁾
「腋窩リンパ節郭清術後のリンパ浮腫発症に寄与する関連因子の検討」
第2回日本リンパ浮腫学会総会
平成30年3月10日～11日

(2) 論文発表

①神保和美¹⁾、山本優一¹⁾、藤田貴昭²⁾、山本真代¹⁾、笠原龍一¹⁾、神保良平¹⁾、渡邊紗耶加¹⁾、
安田満彦³⁾、君島伊造³⁾

北福島医療センター放射線技術科¹⁾
東北福祉大学健康科学部リハビリテーション学科²⁾
北福島医療センター乳腺疾患センター³⁾
「日本人乳がん腋窩郭清術後患者のリンパ浮腫発症率と運動開始時期の関連-術後翌日と
8日目の比較-」
理学療法学 45(1)18-24;2018

(3) ポスターセッション

①佐久間由香

北福島医療センターリハビリテーション科
「進行性乳がん患者に対し、OTとして精神的側面より介入した一症例」
第22回日本緩和医療学会学術大会
平成29年6月23日～24日 横浜市

②富樫 結

北福島医療センター・あぶくま訪問看護ステーション
「在宅脳卒中患者の生活範囲と日常生活活動項目の関連性」
第18回福島県理学療法学会学術大会

平成 29 年 9 月 17 日～18 日 福島市

③神保良平、山本優一、木皿紗耶加、神保和美、高橋祥子、笠原龍一

北福島医療センターリハビリテーション科

「左大腿骨に骨病変を有した多発性骨髄腫患者に対する骨折後の理学療法の経験」

第 18 回福島県理学療法士会学術集会

平成 29 年 9 月 18 日 福島市

④高橋祥子、笠原龍一

北福島医療センターリハビリテーション科

「長期の膝関節伸展固定により股関節屈筋および膝関節伸展筋の筋出力が低下した一症例」

第 18 回福島県理学療法士会学術集会

平成 29 年 9 月 18 日 福島市

⑤西山和貴¹⁾、栗田 恵¹⁾、渡辺咲希¹⁾、大鹿糠徹²⁾、米澤靖人²⁾、門奈宗嗣²⁾、阿部浩明²⁾

北福島医療センターリハビリテーション科¹⁾

広南病院リハビリテーション科²⁾

「長下肢装具を用いた重症片麻痺甘受あに対する歩行トレーニングの意識調査」

第 18 回福島県理学療法士会学術集会

平成 29 年 9 月 18 日 福島市

⑥神保和美¹⁾、山本優一¹⁾、藤田貴昭²⁾、笠原龍一¹⁾、神保良平¹⁾、木皿紗耶加¹⁾、
安田満彦³⁾、君島伊造³⁾

北福島医療センター放射線技術科¹⁾

東北福祉大学健康科学部リハビリテーション学科²⁾

北福島医療センター乳腺疾患センター³⁾

「乳がん術後の癒痕組織による安静臥床時の疼痛へのアプローチ」

第 18 回福島県理学療法士会学術集会

平成 29 年 9 月 18 日 福島市

⑦佐藤祐樹

あぶくま訪問看護ステーション

「訪問リハビリテーションで移動手段としての自動車運転再開を支援し、通院が出来た MTDLP
実践事例」

第 51 回日本作業療法学術大会

平成 29 年 9 月 22 日 東京

⑧神保良平¹⁾、笠原龍一¹⁾、山本優一¹⁾、神保和美¹⁾、木皿紗耶加¹⁾、新村美和²⁾、古川未希³⁾、
木村秀夫³⁾、池添隆之⁴⁾、木村 哲⁴⁾、植田航希⁴⁾、甲斐龍幸³⁾

北福島医療センターリハビリテーション科¹⁾

北福島医療センター看護部²⁾

北福島医療センター血液疾患センター³⁾

福島県立医科大学附属病院血液内科⁴⁾

「移植前からの運動習慣が早期の筋力回復に寄与したと思われた非血縁者間骨髄移植後
ALL の 1 症例」

第 40 回日本造血幹細胞移植学会学術集会

平成 30 年 2 月 1 日～3 日 北海道札幌市

⑨小椋このみ 渡邊淳子 角田真佐枝

北福島医療センター栄養科

当院回復期リハビリ病棟における後期高齢大腿骨近位部骨折者のエネルギー充足率が ADL 改善に与える影響」

第 33 回日本静脈経腸栄養学会学術会

平成 30 年 2 月 23 日 横浜市

3 講演会の開催など

(1) 保健・医療・介護福祉関係者の資質向上のための活動

①講演会・研修会等の開催

- ・家庭医療セミナー「実践家庭医塾・症例検討会」

日時：平成 29 年 4 月 28 日

場所：保原中央クリニック アクトルーム

講師：福島県立医科大学 地域・家庭医療学講座 主任教授 葛西龍樹先生

参加：当院医師及び地域の開業医、勤務医 10 名

- ・第 5 回医療メディエーター研修会

日時：平成 29 年 7 月 14 日～15 日

場所：保原中央交流館

内容：日本医療メディエーター協会認定基礎編プログラム

講師：榛原総合病院医療安全管理室長 トレーナー 増田伊佐世 氏

北福島医療センター医療安全管理室長 トレーナー 志賀 隆

参加：当院医療スタッフ及び地域医療機関の患者相談窓口担当者および管理者 30 名

- ・医療メディエーター フォローアップ研修

日時：平成 29 年 11 月 18 日

場所：北福島医療センター 講義室

内容：日本医療メディエーター協会認定 差分研修プログラム

講師：北福島医療センター医療安全管理室長 トレーナー 志賀 隆

参加：当院医療スタッフ及び地域医療機関の患者相談窓口担当者および管理者 15 名

- ・放射線治療（トモセラピー）1000 例達成記念講演会

日時：平成 29 年 11 月 19 日

場所：サンパレス福島

内容：「北福島医療センターでのトモセラピー治療」

講師：福島県立医科大学放射線腫瘍学講座 助教 佐藤久志 先生

内容：「福島県立医科大学・放射線腫瘍学講座開講から 3 年間の歩みと未来」

講師：福島県立医科大学放射線腫瘍学講座 教授 鈴木義行 先生

参加：53 名

- ・脳卒中連携パス合同カンファランス

日時：平成 29 年 9 月 15 日

場所：福島赤十字病院 本館 5 階 大講堂

参加：福島赤十字病院・北福島医療センター職員 34 名

内容：統計報告、症例検討会：2 症例、自由討論

- ・福島県立医科大学附属病院&北福島医療センター合同症例検討会 (回復期リハビリテーション病棟)

テーマ「つなぐ～多職種の立場から連携を図るためには～」

日時：平成 30 年 3 月 8 日

場所：北福島医療センター 講義室

参加：福島県立医科大学附属病院・北福島医療センター職員 23 名

内容：院内見学、治療計画カンファランス見学、症例検討会 等

- ・第 27 回、第 28 回北福島乳腺カンファレンス

日時：(第 27 回) 平成 29 年 9 月 2 日 参加：23 名

(第 28 回) 平成 30 年 3 月 17 日 参加：24 名

場所：北福島医療センター 講義室

内容：症例検討会

- ・北福島医療センター「第 15 回開放型病院地域連携の集い」

日時：平成 29 年 10 月 18 日

場所：ホテル辰巳屋

内容：「福島県立医科大学 総合内科の取り組み」

講師：福島県立医科大学 総合内科 助手 小林 奏 先生

特別講演：「病院の耐震安全性と継続使用性」

講師：東京大学地震研究所 教授 壁谷澤寿海 先生

参加：128 名 (院内医師 24 名、登録医 44 名、その他 60 名)

- ・医療相談連携会議

内容：平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月 (計 12 回)「各施設の現状、課題」

場所：北福島医療センター 講義室

参加：看護師、社会福祉士、相談員、薬剤師、事務員など

- ・在宅ケア地域連携カンファランス

場所：北福島医療センター 医療連携応接室

参加：当院医師及び地域の開業医、地域の訪問看護師、ケアマネージャー、ケースワーカーなど

内容：平成 29 年 4 月 25 日「38 歳男性 (症例検討)」「患者診療情報の共有」 23 名

平成 29 年 5 月 23 日「87 歳女性 (症例検討)」「患者診療情報の共有」 24 名

平成 29 年 6 月 27 日「83 歳男性 (症例検討)」「患者診療情報の共有」 24 名

平成 29 年 7 月 25 日「77 歳男性 (症例検討)」「患者診療情報の共有」 31 名

平成 29 年 8 月 22 日「85 歳男性 (症例検討)」「患者診療情報の共有」 22 名

平成 29 年 9 月 26 日「91 歳女性 (症例検討)」「患者診療情報の共有」 24 名

平成 29 年 10 月 24 日「89 歳女性 (症例検討)」「患者診療情報の共有」 26 名

平成 29 年 11 月 28 日「資源の少ない離島での地域包括ケアの取り組み」 26 名

平成 29 年 12 月 19 日「39 歳男性 (症例検討)」「患者診療情報の共有」 20 名

平成 30 年 1 月 16 日「89 歳女性（症例検討）」「患者診療情報の共有」	26 名
平成 30 年 2 月 13 日「66 歳女性（症例検討）」「患者診療情報の共有」	23 名
平成 30 年 3 月 20 日「75 歳男性（症例検討）」「患者診療情報の共有」	17 名

②医療・福祉従事者を対象とした講演会等へ講師派遣

日 付	講演会名及び派遣職員名
平成 29 年 4 月 22 日～23 日	NPO 法人日本乳がん検診精度管理中央機構 第 131 回マンモグラフィ撮影技師更新講習会（東京） 「マンモグラフィの画質評価」 北福島医療センター 放射線技術科 平井和子
平成 29 年 6 月 9 日～10 日	公益財団法人日本医療機能評価機構 日本医療機能評価機構医療対話養成セミナー「基礎編」 北福島医療センター 副院長 志賀 隆
平成 29 年 6 月 13 日	平成29年度全国労働衛生週間 佐藤工業(株) 「これからの健康予防-経営者の健康について-」 北福島医療センター いたみセンター長 佐藤欣也
平成 29 年 6 月 22 日	国家公務員共催組合連合会 第12回国家公務員共済組合連合会医療安全管理者研修会 北福島医療センター 副院長 医療安全管理室長 志賀 隆
平成 29 年 6 月 30 日～ 7 月 1 日	公益財団法人日本医療機能評価機構 日本医療機能評価機構医療対話養成セミナー「基礎編」 日程A 北福島医療センター 副院長 志賀 隆
平成 29 年 7 月 1 日	日本放射線技術学会 第 11 回東北支部セミナー【デジタルマンモ】 「マンモグラフィにおけるポジショニング」（秋田市） 北福島医療センター 放射線技術科 平井和子
平成 29 年 7 月 1 日～2 日	日本理学療法士協会主催 第 1 回がんのリハビリテーション研修会 「化学療法・放射線療法の合併症とリスク管理、骨転移患者への対応 ～症例を通して～」 北福島医療センター リハビリテーション科 笠原龍一
平成 29 年 7 月 8 日	放射線治療専門技師統一講習会 「Tomotherapy について」 北福島医療センター 放射線治療センター 医学物理室 星野 勝
平成 29 年 7 月 8 日～ 平成 30 年 1 月 14 日 (全 6 回 12 日間)	日本理学療法協会・日本作業療法士協会主催 「リンパ浮腫複合的治療実技研修会」 北福島医療センター リハビリテーション科 山本優一、神保和美
平成 29 年 7 月 29 日～30 日	NPO 法人日本乳がん検診精度管理中央機構 第 134 回マンモグラフィ撮影技師更新講習会（札幌市） 「マンモグラフィの画質評価」 北福島医療センター 放射線技術科 平井和子

平成 29 年 7 月 8 日～ 平成 30 年 1 月 14 日 (全 6 回 12 日間)	日本理学療法協会・日本作業療法士協会主催 「リンパ浮腫複合的治療実技研修会」 北福島医療センター リハビリテーション科 山本優一、神保和美
平成 29 年 8 月 10 日～11 日	厚生労働省後援 新リンパ浮腫研修 「複合的治療のケーススタディ 1」 北福島医療センター リハビリテーション科 山本優一
平成 29 年 8 月 26 日	福島県がんのリハビリテーション研究会 グループワーク 北福島医療センター 看護部 新村美和
平成 29 年 8 月 26 日～27 日	第4回福島県がんのリハビリテーション研修会 「周術期の対応（乳腺）」 北福島医療センター リハビリテーション科 山本優一
平成 29 年 8 月 26 日～27 日	福島県がんのリハビリテーション研修会実行委員会 第4回福島県がんのリハビリテーション研修会 北福島医療センター リハビリテーション科 大平葉子
平成 29 年 8 月 31 日	ファームユ認知症カフェ 「美味しく食べて認知症予防」 北福島医療センター 栄養科 管理栄養士 角田真佐枝
平成 29 年 8 月 31 日～ 9 月 2 日	東北ストーマリハビリテーション講習会 ストーマリハビリテーションの基礎的能力（知識・技術、理念）を習得 するための講習会 北福島医療センター 皮膚排泄ケア認定看護師 大内佳美
平成 29 年 9 月 2 日～3 日	NAK 商会主催 リンパ浮腫治療レビュー講座 「運動療法、症例検討」 北福島医療センター リハビリテーション科 山本優一
平成 29 年 9 月 9 日～10 日	NPO 法人日本乳がん検診精度管理中央機構 第 136 回マンモグラフィ撮影技師更新講習会（仙台市） 「マンモグラフィの画質評価」 北福島医療センター 放射線技術科 平井和子
平成 29 年 9 月 13 日	第 5 回がんのリハビリテーション勉強会 「がん患者の栄養管理～明日から活用できる栄養ケアの基本」 北福島医療センター 栄養科 管理栄養士 角田真佐枝
平成 29 年 9 月 13 日・ 11 月 15 日	福島県看護協会 福島県ナースセンター 「看護職の再就職支援研修」 北福島医療センター 感染管理認定看護師 渡辺あけみ
平成 29 年 9 月 21 日～22 日	徳洲会グループ南関東ブロック看護師教育 「医療メデイエーション（基礎編）研修会」 北福島医療センター 副院長 志賀 隆
平成 29 年 9 月 23 日	第2回日本リンパ浮腫治療学会

	<p>「スキルアップセミナー」</p> <p>「シンポジウム：スタッフ育成の現状と課題 日本理学療法士協会での人材育成の現状報告」</p> <p>北福島医療センター リハビリテーション科 山本優一</p>
平成 29 年 9 月 26 日	<p>特別養護老人ホーム愛日荘園 内部研修会</p> <p>「感染防止」</p> <p>北福島医療センター 感染管理認定看護師 渡辺あけみ</p>
平成 29 年 10 月 13 日～14 日	<p>公益財団法人日本医療機能評価機構</p> <p>日本医療機能評価機構医療対話養成セミナー「基礎編」</p> <p>北福島医療センター 副院長 志賀 隆</p>
平成 29 年 10 月 14 日	<p>厚生労働省後援 新リンパ浮腫研修</p> <p>「複合的治療の展開」</p> <p>北福島医療センター リハビリテーション科 山本優一</p>
平成 29 年 10 月 14 日～15 日	<p>NPO 法人日本乳がん検診精度管理中央機構</p> <p>第 38 回マンモグラフィ技術講習会（新潟市）</p> <p>「マンモグラフィの画質評価」「画像管理」</p> <p>北福島医療センター 放射線技術科 平井和子</p>
平成 29 年 10 月 24 日	<p>福島県看護協会 ジェネラリストを育成する教育研修会</p> <p>「すぐに活かせる感染予防の実際（基礎編）」</p> <p>北福島医療センター 感染管理認定看護師 渡辺あけみ</p>
平成 29 年 10 月 25 日～26 日	<p>公益社団法人静岡県病院協会医療安全部会</p> <p>平成29年度「医療対話推進者養成講座・基礎編」</p> <p>北福島医療センター 副院長 志賀 隆</p>
平成 29 年 10 月 27 日	<p>第2回日本がんサポーターブケア学会</p> <p>「リンパ浮腫部会 Year in review」</p> <p>北福島医療センター リハビリテーション科 山本優一</p>
平成 29 年 10 月 27 日～28 日	<p>公益財団法人日本医療機能評価機構</p> <p>日本医療機能評価機構医療対話養成セミナー 基礎編 日程D</p> <p>北福島医療センター 副院長 志賀 隆</p>
平成 29 年 11 月 16 日	<p>平成29年度 福祉サービスセミナー</p> <p>「感染予防と対策について」</p> <p>北福島医療センター 感染管理認定看護師 渡辺あけみ</p>
平成 29 年 11 月 30 日	<p>持田製薬株式会社社内勉強会</p> <p>「非特異性腰痛治療概論+α：トラムセットの立ち位置」</p> <p>北福島医療センター いたみセンター 佐藤欣也</p>
平成 29 年 12 月 2 日～3 日	<p>平成 29 年度福島県医師会マンモグラフィ読影講習会（福島市）</p> <p>「マンモグラフィの基礎」「マンモグラフィの画質評価」</p> <p>北福島医療センター 放射線技術科 平井和子</p>
平成 29 年 12 月 16 日	<p>平成 29 年度青森県生活習慣病検診従事者指導講習会</p>

	「マンモグラフィにおけるポジショニング」(青森市) 北福島医療センター 放射線技術科 平井和子
平成 29 年 12 月 16 日	石巻赤十字病院主催研修会 「リンパ浮腫治療の最前線」 北福島医療センター リハビリテーション科 山本優一
平成 29 年 12 月 20 日	一般社団法人郡山医師会 日本医師会かかりつけ医機能研修制度・応用研修会 「かかりつけ医のリハビリテーション」 北福島医療センター リハビリテーション科 部長 大槻剛智
平成 29 年 12 月 15 日	医業経営研鑽会 平成29年度年末特別セミナー 「医療メディエーター(医療対話推進者)による医療紛争対応とその効果」 公益財団法人仁泉会 北福島医療センター 副院長 志賀 隆
平成 30 年 1 月 13 日	岩手県医療局 平成29年度医療メディエーター養成研修会 北福島医療センター 副院長兼医療安全管理室長 志賀 隆
平成 30 年 1 月 13 日～14 日	第 3 回 Tokyo マンモグラフィ技術講習会(東京) 「マンモグラフィの基礎」「マンモグラフィの画質評価」「画像管理」 北福島医療センター 放射線技術科 平井和子
平成 30 年 1 月 27 日	公益財団法人湯浅報恩会 寿泉堂総合病院 「達人コース;医療安全研修(コンフリクト)」 北福島医療センター 副院長 志賀 隆
平成 30 年 1 月 28 日	第 1 回関東リンパ浮腫病診連携カンファレンス 教育講演「リンパ浮腫の運動療法～有酸素運動の効果～」 北福島医療センター リハビリテーション科 山本優一
平成 30 年 2 月 3 日～4 日	NPO 法人日本乳がん検診精度管理中央機構 第 136 回マンモグラフィ撮影技師更新講習会(東京) 北福島医療センター 放射線技術科 平井和子
平成 30 年 2 月 10 日	公益財団法人湯浅報恩会 寿泉堂総合病院 「管理コース;医療安全研修(メディエーション)」 北福島医療センター 副院長 志賀 隆
平成 30 年 2 月 10 日～11 日	山形県医師会マンモグラフィ読影講習会(山形市) 「マンモグラフィの基礎」「マンモグラフィの画質評価」 北福島医療センター 放射線技術科 平井和子
平成 30 年 2 月 17 日～18 日	東京海上日動メディカルサービス株式会社 徳洲会グループ教育研修 医療対話推進者養成研修 公益財団法人仁泉会 北福島医療センター 副院長 志賀 隆
平成 30 年 2 月 18 日	上ヶ戸福祉会 健康講座 「健康寿命を保つ食事」 北福島医療センター 栄養科 管理栄養士 角田真佐枝

平成 30 年 2 月 22 日	日本臓器製薬(株) 社内研修会 「非特異性腰痛治療概論」 北福島医療センター いたみセンター 佐藤欣也
平成 30 年 3 月 3 日～4 日	NPO 法人日本乳がん検診精度管理中央機構 第 60 回デジタルマンモグラフィ品質管理講習会 (仙台市) 「乳房 X 線撮影装置・X 線受像器」 ①均一性 ②ダイナミックレンジ ③空間分解能 北福島医療センター 放射線技術科 平井和子
平成 30 年 3 月 6 日	第 6 回県北地区薬薬連携研究会 「薬剤師さんと共有する褥瘡ケア」 北福島医療センター 皮膚排泄ケア認定看護師 大内佳美
平成 30 年 3 月 10 日	第 2 回日本リンパ浮腫学会 シンポジウム「難治症例の治療戦略」 北福島医療センター リハビリテーション科 山本優一
平成 30 年 3 月 17 日～18 日	磐田市立病院 医療安全推進室 「医療対話推進者養成講座 基礎編」 北福島医療センター 副院長 志賀 隆

(2) 地域住民を対象にした健康増進のための活動

①講演会等への講師派遣

日 付	講演会名及び派遣職員名
平成 29 年 10 月 26 日	福島市アクティブシニアセンター・アオウゼ 「貧血からはじまる血液の病気 ～血液とリンパの話～」 北福島医療センター血液疾患センター長 甲斐龍幸
平成 29 年 11 月 25 日	相馬市民セミナー (認知症) 崑惚座講演 プライムケア桃花林介護部 大橋珠紀、崑惚座
平成 30 年 2 月 20 日	伊達市立柱沢小学校 5・6 年生 「おへそのひみつ」 セントクリニック助産部 齋藤 歩
平成 30 年 2 月 22 日	伊達市立保原小学校 2 年生 「おへそのひみつ」 セントクリニック助産部 佐々木泰華

②地域けんこう講座の開催 (北福島医療センター)

日 付	内容 及び 講師	参加数
平成 29 年 6 月 17 日	いつまでも自分らしく暮らすために 伊達市保原包括支援センター 森 美樹 伊達市認知症初期集中支援チームの専門職	60

平成 29 年 8 月 26 日	知っておきたい薬の知識 ～薬の正しい使い方・飲み方について～ 北福島医療センター 薬剤科 秦 圭資	40
平成 29 年 11 月 25 日	家庭で出来る感染対策 ～知っておきたい家庭での対策と薬の正しい使い方～ 北福島医療センター 感染管理認定看護師 飯沼範子 薬剤科 秦 圭資	30
平成 30 年 2 月 17 日	気をつけたい感染症と家庭でできる感染予防 公立大学法人福島県立医科大学医学部感染制御学講座 感染制御部助手 斎藤恭一先生	36

③管理栄養士による栄養相談教室の開催（北福島医療センター）

実施日	テーマ	参加数
平成 29 年 4 月 21 日	がん予防の食生活 ～バランス食でがんをよせ付けない身体を作ろう～	18
平成 29 年 5 月 19 日	糖尿病の食事療法① ～血糖をコントロールして、イキイキ長生き～	15
平成 29 年 6 月 16 日	上手な減塩で血圧コントロール ～高血圧・心臓疾患・腎臓疾患の方へ	15
平成 29 年 7 月 21 日	貧血を改善しましょう ～効率よく鉄を吸収して、元気ハツラツ毎日笑顔～	13
平成 29 年 8 月 18 日	骨粗鬆症予防の食事のポイント カルシウムを大量に取っても骨は丈夫になりません！	24
平成 29 年 9 月 15 日	糖尿病の食事療法② ～目からうろこの糖尿病最新情報～	22
平成 29 年 10 月 20 日	脂質異常症を改善しましょう！！ ～コレステロール・中性脂肪が高い方へ～	13
平成 29 年 11 月 17 日	生活習慣病予防の食生活 ～さよならメタボリックシンドローム～	12
平成 29 年 12 月 15 日	今飲んでいるサプリメントは本当に効くの？ ～栄養補助食品相談会～	23
平成 30 年 1 月 19 日	便秘解消で快適生活 ～善玉菌を増やす食物繊維の取り方～	20
平成 30 年 2 月 16 日	高齢者の食べやすい食事 ～良く噛めない方・最近、よくむせる方のために～	18
平成 30 年 3 月 16 日	免疫能力をアップさせる食事療法 ～万病に効くのは栄養素だけ～	22

④「看護の日」健康チェック・療養相談会の実施

日付	内容等	参加数
平成 29 年 5 月 10 日	【北福島医療センター】 健康チェック、血圧・体重・身長・体脂肪・骨密度測定 看護師、栄養士による療養相談、栄養指導 等 特設コーナー（救急隊による AED の展示、心肺蘇生の講習）	63
平成 29 年 5 月 12 日	【保原中央クリニック】 健康チェック、血圧・体重・身長・体脂肪・血管年齢測定 看護師、栄養士による療養相談、栄養指導 等 薬剤師による薬のお話、相談員による認知症の相談 等	36
平成 29 年 5 月 12 日	【梁川病院】 看護・介護相談、転倒予防体操、お薬相談 歯科衛生士による歯の相談、輪投げ 等	20

(3) メディアや広報誌等による情報提供

①新聞掲載

掲載日	掲載内容	掲載紙
平成 29 年 4 月 4 日 平成 29 年 4 月 5 日	平成 29 年度入所式	福島民報新聞 福島民友新聞
平成 29 年 5 月 26 日 平成 29 年 5 月 30 日	北福島医療センター 防災訓練	福島民友新聞 福島民報新聞
平成 29 年 6 月 20 日 平成 29 年 6 月 21 日	地域けんこう講座「いつまでも自分らしく暮らすために」	福島民友新聞 福島民報新聞
平成 29 年 8 月 28 日	地域けんこう講座「知っておきたい薬の知識は」	福島民友新聞 福島民報新聞
平成 29 年 10 月 20 日	ゴスペルグループ「Gifts」コンサート	福島民報新聞
平成 29 年 10 月 29 日 平成 29 年 10 月 30 日	北福島医療センター 防災訓練	福島民報新聞 福島民友新聞
平成 29 年 11 月 1 日	プライムケア桃花林 総合防災訓練	福島民報新聞
平成 29 年 11 月 25 日	地域けんこう講座「家庭で出来る感染対策」	福島民報新聞 福島民友新聞
平成 29 年 12 月 12 日 平成 29 年 12 月 15 日	北福島医療センター クリスマスコンサート	福島民報新聞 福島民友新聞
平成 29 年 12 月 30 日 平成 30 年 1 月 15 日	乳がん早期発見へ 最新診断装置導入	福島民友新聞 福島民報新聞
平成 30 年 2 月 21 日	気をつけたい感染症と家庭でできる感染予防	福島民報新聞 福島民友新聞
平成 30 年 3 月 20 日	平成 30 年度新入職員を招きウェルカムパーティ	福島民報新聞

		福島民友新聞
--	--	--------

②だてケーブルテレビ放映（伊達市主催）

放映日	内 容	放映局
平成 29 年 7 月 7 日	健康サラダ「腰痛の非特異性腰痛について」 北福島医療センターいたみセンター 佐藤欣也	テレビだて

③広報誌による情報提供

発行元	広 報 誌 名	延べ部数
北福島医療センター	連携誌「リエゾン」（毎月）	3,600
セントクリニック	「モンパピエ」（年4回）	1,200
梁川病院	広報誌「ふれあい」（隔月）	120
プライムケア桃花林	プライムケア桃花林「桃・元・今日」（年4回）	2,200

運営施設の事業報告

1 北福島医療センター

(1) 平成 29 年度を振り返って

院長 木村秀夫

北福島医療センターは平成 14 年当地伊達へ移転し、平成 21 年からは地域医療支援病院として多くの登録医の先生方（平成 30 年 3 月現在 157 施設、173 名）との連携のもと当地における地域医療を担ってきております。この間平成 23 年の大震災及び原発事故の影響で何人かの医師が辞め、その後少ない戦力で病院機能を維持するという苦難は今でも続いています。このような中、超高齢社会へ向けて医療を取り巻く環境は年々厳しくなっています。平成 30 年 4 月には 2 年毎の診療報酬改定がなされ、従来の「地域包括ケアシステムの推進と医療機能の分化・強化・連携」、「重点的な対応が求められる医療分野の充実」、「効率化・適正化を通じて医療制度の持続性を確立する」、などの大きな基本方針は引き継がれますが、今回の改定では各病院とも地域における役割を再確認し病院の規模や形を変えてゆくことが要求されています。病床数も今後は実際に削減されて行くものと思います。聞き慣れた 7 対 1 病床、10 対 1 病床などの分類がなくなり、急性期病棟は 7 段階に分類され各病院はどれを選択するか自分で決めてゆくこととなります。しかし制度がどのように変わっても、地域で求められる必要な医療は何かを考えつつ地域医療に邁進してゆくことが我々の使命であると考えます。当センターも移転時には急性期 226 床でスタートいたしました。平成 25 年度には回復期リハビリ病棟を（55 床）、平成 26 年度には地域包括病床（28 床）を新設し、高齢化社会を見据えて地域のニーズに答えられるよう院内の形を変えてきましたが、今後さらに改変があることと思います。

開設以来毎年開催してまいりました「登録医の集い」は平成 28 年から「地域連携の集い」と呼称を変え、登録医の先生方だけでなく各連携医療機関や介護保健施設を含め実際に連携にたずさわるスタッフの方々にも声をかけさせていただき、広い交流・連携の場となるようにいたしました。他施設とのさらなる連携を深めることにより当地における地域包括ケアシステムを築きあげてゆきたいと思っております。また昨年からは大学の総合内科から先生方にお出でいただき、総合内科外来をスタートしております。総合内科は、高齢化社会の中いくつかの病気を併せて持つ方が増えている中で複数の病気のバランスを考えながら総合的に診療することを得意とする科です。また診断困難なケースや専門的疾患の狭間となるような病気にも取り組んで総合的に診断・治療を行いますので、当地の地域医療にとって大きな力になるものと確信しております。また昨年秋からは久留米大学整形外科より被災地での医療支援という形で整形外科診療を開設していただき、さらにこの 4 月からは常勤医の先生をいただき整形疾患の受け入れを充実させてゆく所存です。昨年に引き続き平成 30 年度も職員一丸となって努力し、また登録医の先生方を初め連携医療機関との交流を大事にして当地における地域医療を実践して行きたいと思っております。

(2) 施設概要

①所在地

〒960-0502 伊達市箱崎字東 23 番地 1

TEL 024-551-0551 FAX 024-551-0808

②標榜科目

(17 科)

内科 神経内科 血液内科 内科・リウマチ科 糖尿病・内分泌内科
消化器内科 消化器外科 循環器内科 外科 乳腺外科 整形外科

婦人科 眼科 リハビリテーション科 放射線科 麻酔科 歯科口腔外科

- ③開設年月日 平成 14 年 12 月 1 日
- ④管理者 院長 木村秀夫
- ⑤病床数 226 床（一般病棟 143 床、回復期リハビリテーション病棟 55 床、
地域包括ケア病棟 28 床）
- ⑥構造及び面積 S 造・1 階一部 RC 造 19,248.75 m²
- ⑦敷地面積 35,142 m²
- ⑧職員数 360.8 名（常勤換算）

⑨施設基準等

・認定施設等について

健康保険法指定保険医療機関	国民健康保険指定保険医療機関
地域医療支援病院認定施設	DPC 対象病院
臨床研修病院（協力型）	労災保険指定医療機関
地域リハビリテーション相談センター	母体保護法指定医療機関
生活保護法指定医療機関	海外渡航者予防接種実施機関
結核予防法指定医療機関	日本臍帯血ネットワーク「移植医療機関登録」
救急告示病院（二次）	開放型病院認定
原子爆弾被爆者一般疾病医療機関	臨床修練指定病院

・予防医学の指定

日本病院協会指定人間ドック機関	全日本病院協会指定人間ドック機関
伊達市・国見・桑折町施設検診医療機関	全国健康保険協会生活習慣病予防健診実施機関
労災保険二次健診等給付医療機関	特定健診・特定保健指導実施医療機関
国土交通省航空局航空身体検査指定医療機関	

・届出事項

(基本診療科)

一般病棟入院基本料 7 : 1	患者サポート体制充実加算
地域包括ケア病棟入院料 1	総合評価加算
看護職員配置加算	診療録管理体制加算 1
看護補助者配置加算	回復期リハビリテーション病棟入院料 1
療養環境加算	リハビリテーション充実加算
無菌治療室管理加算 1	体制強化加算
臨床研修病院入院診療加算	重症者等療養環境特別加算 (1) 個室
救急医療管理加算	急性期看護補助体制加算 (1) 25 対 1
医療安全対策加算 (1)	医師事務作業補助体制加算 (2) 20 対 1
感染防止対策加算 1	データ提出加算 2-イ
感染防止対策地域連携加算	病棟薬剤業務実施加算

(特掲診療科)

開放型病院共同指導料	輸血管理料 I
------------	---------

地域連携診療計画退院時指導料 (I)	輸血適正使用加算
がん治療連携指導料	抗悪性腫瘍剤処方管理加算
薬剤管理指導料	麻酔管理料 (I)
医療機器安全管理料 1	医療機器安全管理料 2
がん患者リハビリテーション料	大腸 CT 撮影加算
乳がんセンチネルリンパ節加算 1 及び 2	高エネルギー放射線治療
神経学的検査	脊髄刺激装置植込術及び交換術
検体検査管理加算 (II)	外来化学療法加算 1
脳血管疾患等リハビリテーション料 (I) 初期加算	
呼吸器リハビリテーション料 (I) 初期加算	外来放射線照射診療料
運動器リハビリテーション料 (I) 初期加算	在宅患者訪問看護・指導料
無菌製剤処理料	外来リハビリテーション診療料
造血器腫瘍遺伝子検査	胃瘻造設術
移植後患者指導管理料	CT 撮影及び MRI 撮影
人工肛門・人工膀胱造設術前処理加算	経皮的冠動脈ステント留置術
センチネルリンパ節生検 (乳がんに係るものに限る)	
胃瘻造設時嚥下機能評価加算	埋込型心電図記録計移植術及び摘出術
夜間休日救急搬送医学管理料	経皮的冠動脈形成術
外来放射線治療加算	大動脈バルーンポンピング法 (IABP 法)
強度変調放射線治療 (IMRT)	放射線治療専任加算
定位放射線治療 (体幹部に対して行う場合)	1 回線量増加加算 (全乳房照射)
画像誘導放射線治療加算 (IGRT)	

・学会認定施設について

日本血液学会認定血液研修施設	日本老年医学会認定施設
日本乳癌学会認定施設	日本リハビリテーション医学会研修施設
日本整形外科専門医臨床研修施設	日本神経学会教育関連施設
日本外科学会外科専門医制度関連施設	日本眼科学会専門医制度研修施設
日本麻酔科学会認定麻酔科認定病院	日本認知症学会教育施設
日本ペインクリニック学会指定研修施設	薬学教育協議会薬学生実務実習受入施設
日本乳がん検診精度管理中央機構マンモグラフィ検診施設画像認定施設	

(3) DPC 係数について

基礎係数 1.0296 + 暫定調整係数 0.0124 + 機能評価係数 I 0.2133 + 機能評価係数 II 0.0509 = 1.3062

【機能評価係数 I】 合計 0.2133

1、入院基本料 7 対 1	0.1001
2、地域医療支援病院入院診療加算	0.0266
3、臨床研修病院入院診療加算 2 協力型	0.0006
4、急性看護補助加算 (50 対 1 看護補助者)	0.0340

5、医療安全体制加算 1	0.0026
6、感染防止対策地域連携加算	0.0031
7、感染防止対策加算 1	0.0122
8、データ提出加算 2	0.0040
9、検体検査管理加算Ⅱ	0.0025
10、診療録管理加算	0.0027
11、病棟薬剤業務実施加算	0.0063
12、医師事務作業補助加算 1 (25 対 1)	0.0186

【機能評価係数Ⅱ】 合計 0.0509

1、保険診療係数	0.00806
2、効率性係数	0.01028
3、複雑性係数	0.01303
4、カバー率係数	0.00346
5、救急医療係数	0.00353
6、地域医療係数	0.00307
7、後発医薬品係数	0.00949
8、重症度係数	0.0

(4) 診療統計

①入院・外来の概要

入院概要			外来概要		
項目	平成 29 年度	平成 28 年度	項目	平成 29 年度	平成 28 年度
入院患者延数 (退院数含む)	56,865 人	55,817 人	患者延数	71,041 人	69,554 人
1 日平均在院数	146.8 人	143.0 人	実働 1 日平均数 (救外患者含む)	242.3 人	236.4 人
平均在院日数	17 日	14 日	実働日数	290 日	291 日
病床稼働率%	66.0%	62.8%	外来平均単価	19,495 円	19,133 円
入院平均単価 (室料含む)	48,786 円	50,831 円			

*病床稼働率の算出は、宿泊ドック及び退院数を除く入院患者延数で算出

(診療科別)

(単位：人)

入院患者延べ数 (退院数含まず)			外来患者延べ数 (救外患者含む)		
項目	平成 29 年度	平成 28 年度	項目	平成 29 年度	平成 28 年度
内科	8,043	7,095	内科	2,669	2,396
血液内科	15,886	15,708	血液内科	8,073	8,150
神経内科	1,266	1,209	神経内科	58	61
消化器科・外科	8,282	8,060	消化器科・外科	10,201	11,220

乳腺科	2,453	2,244	乳腺科	9,261	9,917
循環器科	7	988	循環器科	2,939	3,185
整形外科	3,488	3,343	整形外科	932	417
婦人科	0	0	婦人科	0	0
眼科	613	669	眼科	67	42
リハビリテーション科	12,001	11,681	リハビリテーション科	3,564	3,306
放射線科	0	107	放射線科	7,777	7,051
麻酔科	1,446	1,101	麻酔科	8,124	7,535
人間ドック	99	97	人間ドック	17,376	16,274
合 計	53,584	52,302	合 計	71,041	69,554

②救急搬入患者

救急車による救急患者			その他の救急患者		
項 目	平成 29 年度	平成 28 年度	項 目	平成 29 年度	平成 28 年度
平時搬入患者	425 人	389 人	夜間	1,300 人	1,437 人
夜間搬入患者	461 人	406 人	休日日勤	1,636 人	1,594 人
救急車台数	883 台	787 台			
1 日平均救急外来患者数	10.5 人			10.5 人	

③手術件数

(単位：件)

診療科	平成 29 年度	平成 28 年度
消化器科	208 (6)	232 (7)
整形外科	129 (83)	137 (82)
乳腺科	134 (0)	141 (0)
眼科	597 (0)	663 (0)
麻酔科	1 (0)	10 (10)
合計	1,069 (89)	1,183 (99)

* () 内は登録医による手術件数の再掲

④紹介・逆紹介患者数

項 目	平成 29 年度	平成 28 年度
紹介患者数 (初診患者)	3,686 人	3,534 人
紹介率	73.5%	69.3%
診療情報提供書記載数	3,534 枚	4,087 枚
逆紹介率	70.7%	82.9%

⑤画像検査件数

(単位:件)

項 目	平成 29 年度	平成 28 年度
MRI 検査	6,938 (3,822)	6,777 (3,597)
CT 検査	5,548 (787)	5,043 (599)
RI 検査	514 (103)	521 (118)

* () 内は受託検査の再掲

⑥放射線治療件数

(単位:件)

項 目	平成 29 年度	平成 28 年度
治療計画実数	177	155

(部位別治療延件数)

(単位:件)

項 目	平成 29 年度	平成 28 年度
前立腺	2,492 (2,492)	2,635 (2,635)
脳転移	39 (15)	28 (3)
骨転移	137 (24)	40 (0)
リンパ節転移	67 (37)	30 (30)
リンパ腫	131 (0)	146 (40)
骨髄腫	15 (0)	22 (0)
乳房術後照射	1,852 (0)	1,666 (0)
腫瘍 (直腸)	0 (0)	10 (10)
腫瘍 (骨盤)	33 (33)	0 (0)
腫瘍 (肺)	0 (0)	30 (30)
腫瘍 (頭頸部)	0 (0)	83 (83)
腫瘍 (腹部)	103 (34)	4 (0)
腫瘍 (縦隔)	0 (0)	20 (0)
腰椎	28 (0)	10 (0)
合計	4,897 (2,665)	4,724 (2,831)

* () 内は紹介患者の再掲

⑦輸血療法・化学療法・移植

(単位:件)

項 目	平成 29 年度	平成 28 年度
輸血療法	585	422
化学療法	1,550	1,746
移植	3	4

⑧内視鏡検査

(単位:件)

項目	平成 29 年度	平成 28 年度
上部消化管内視鏡	5,900	6,061
下部消化管内視鏡	1,054	1,156

⑨リハビリテーション患者数

項目		平成 29 年度		平成 28 年度	
		単位数	患者数	単位数	患者数
入院	急性期	19,315	1,255	18,362	1,346
	回復期	86,527	543	89,269	539
	地域包括	7,801	344	7,713	384
外来		18,758	2,137	8,755	1,720

⑩予防健診受診延べ数

(単位:人)

項目	平成 29 年度	平成 28 年度
宿泊ドック	126	117
日帰りドック	2,704	2,667
住民検診	4,258	4,851
臓器別検診	2,049	2,496
その他の検診	3,944	4,234
協会けんぽ健診	3,226	3,056

2 保原中央クリニック

(1) 平成 29 年度を振り返って

院長 菊池重幸

伊達市の中心に位置する当院において、外来患者数の伸び悩みが数年来の課題となっております。少子高齢化が進む地域の人口動態と一致しており、受診患者の平均年齢も 68 歳と昨年度より上昇、患者数の伸び悩みの原因としています。

その中での取り組みとして、平成 29 年度より道路交通法の改正による認知症診断を「物忘れ外来」において開始、他院からの紹介等を含めてほぼ計画通りに進める事ができ、免許証の自主返納に繋げるケースもあります。また、在宅診療におきましては対象患者の入院や施設の入所等が多く、昨年度の実績を下回る結果とはなりましたが、看取りを含めたニーズは高く、引き続き広く訪問診療を受け入れて、当院の施設基準にも掲げる在宅療養支援診療所を維持します。

平成 30 年 1 月より北福島医療センターと共に電子カルテシステムを導入致しました。導入当初の待ち時間の増加等は落ち着きを見せ、現在はカルテの持ち運び等ご負担無く受診できるようになりました。その他、施設内の設備改修を実施し、患者様の受診環境向上に努めました。

しかしながら、先に述べた外来数減少への施策を早急に検討する必要性が生じているのも事実であり、関連事業所とも協議を重ねクリニックの運営に努めてまいります。

(2) 施設概要

- | | |
|-----------------|---|
| ①所在地 | 〒960-0611 伊達市保原町字城ノ内 73 番地 1
TEL 024-575-3231 FAX 024-575-3233 |
| ②標榜科目
(13 科) | 内科 神経内科 消化器科 循環器科 外科 整形外科 心臓血管外科
皮膚科 婦人科 眼科 耳鼻咽喉科 リハビリテーション科 麻酔科 |
| ③開設年月日 | 平成 14 年 12 月 1 日 |
| ④管理者 | 院長 菊池重幸 |
| ⑤構造及び面積 | 鉄筋コンクリート 7,559.54 m ² |
| ⑦敷地面積 | 6,593.2 m ² |
| ⑧職員数 | 53.8 名 (常勤換算) |

⑨施設基準等

・認定施設等について

健康保険法指定保険医療機関	国民健康保険指定保険医療機関
労災保険指定医療機関	生活保護法指定医療機関
母体保護法指定医療機関	結核予防法指定医療機関
海外渡航者予防接種実施機関	原子爆弾被爆者一般疾医療取扱機関
航空身体検査指定機関	子宮癌施設検診医療機関
在宅酸素施設認定	

・届出事項

再診料 (同日 2 科目)	検体検査管理加算 (I)
運動器リハビリテーション科 (III)	在宅療養支援診療所

在宅時医学総合管理料（強化型）
 ニコチン依存症管理料
 コンタクトレンズ検査料1
 がん性疼痛緩和指導管理料
 夜間・早朝等加算
 明細書発行体制加算

在宅末期医療総合診療料
 神経学的検査
 がん治療連携指導料
 電子化加算
 HPV 核酸同定検査
 地域連携診療計画退院時指導料（Ⅱ）

（3）診療統計

①外来の概要

項目	平成 29 年度	平成 28 年度
外来患者延数	100,588 人	103,998 人
実働 1 日平均数	343.4 人	355.2 人
実働日数	293 日	293 日
新患者数	1,020 人	1,524 人

（診療科別）

（単位：人）

項目	平成 29 年度	平成 28 年度
内科（内科・総合診・家庭医療）	38,466	39,062
神経内科	4,399	4,129
整形外科	18,134	18,520
心臓血管外科	902	927
婦人科	4,986	5,253
眼科	19,417	19,794
皮膚科	2,017	1,850
耳鼻咽喉科	4,314	4,654
リハビリテーション科	6,999	8,000
電離検診など	954	1,809
合計	100,588	103,998

②訪問診療延べ数

（単位：人）

診療科	平成 29 年度	平成 28 年度
家庭医療科	1,560	1,610

③紹介患者数

（単位：人）

診療科	平成 29 年度	平成 28 年度
紹介患者数	748	874

3 セイントクリニック

(1) 平成 29 年度を振り返って

院長 塩津英之

平成 29 年 3 月に着任し約 1 年が経過しました。看護師、助産師、事務など様々な部署で欠員があり十分な医療体制が整っているとは言えない中で分娩数は平成 28 年度より 33 件多い 411 件まで増やすことができ、職員一同の頑張りに感謝したいと思います。

しかし、これまでの分娩数の漸減の影響、欠員に伴う仕事量の増加や休暇の取得困難などによる職員のモチベーションも低下、さらには組織の疲弊も伴い様々なところで小さなトラブルも多く見うけられました。また、職員一人一人の自信のなさがセイントクリニックという組織全体を支配していたようにも感じられました。そのため、活気と自信に溢れる職場を取り戻すことができるように心がけた一年でした。

人的補充も進み、新体制で迎える平成 30 年度の予想分娩数は 480 件であり、今後もさらに職員一丸となって頑張っていきたいと思います。

(2) 施設概況

①所在地等	〒960-0684 伊達市保原町上保原字大地内 39 番地 4 TEL 024-575-3333 FAX 024-575-2388
②標榜科目	産科 小児科
③開設年月日	平成 3 年 12 月 1 日
④管理者名	院長 塩津英之
⑤病床数	19 床
⑥構造及び面積	鉄筋コンクリート造 1,771.07 m ²
⑦敷地面積	3,347.46 m ²
⑧職員数	31.3 名 (常勤換算)
⑨施設基準等	
・ 認定施設	健康保険法指定保険医療機関、国民健康保険指定保険医療機関 母体保護法指定医療機関
・ 届出事項	有床診療所 1 種看護、産科医療補償制度認定

(3) 診療統計

①入院・外来の概要

入院概要			外来概要		
項目	平成 29 年度	平成 28 年度	項目	平成 29 年度	平成 28 年度
入院患者延数	2,767 人	2,460 人	外来患者延数	6,947 人	7,071 人
1 日平均在院数	7.6 人	6.7 人	1 日平均外来数	23.8 人	24.2 人
病床稼働率	40.0%	35.5%	新患者数	553 人	531 人

②分娩数

(単位:件)

項目	平成 29 年度	平成 28 年度
分娩数 (予定分娩数)	411 (471)	378 (490)
・里帰り分娩数	103	104

③手術件数

(単位:件)

項目	平成 29 年度	平成 28 年度
帝王切開	42	29
流産手術	26	26
胞状奇胎	1	0
子宮頸管ポリープ切除術	0	1
用手剥離術	0	4
子宮双手圧迫術	0	1
子宮内反症整復術	0	1

④各種サークル

(単位:人)

項目	平成 29 年度	平成 28 年度
マタニティサークル	279	222
赤ちゃんサークル	632	502

4 梁川病院

(1) 平成 29 年度を振り返って

院長 今野 明

公益財団法人仁泉会のグループに梁川病院が加わってから 6 年半になりました。伊達市の公的病院が当法人に移譲された当時の伊達市長・仁志田昇司氏から、平成 30 年 2 月 12 日須田博行氏に市長が代わりました。これまでの市の医療行政が仁志田市長の下で支援も賜って参りました。須田新市長がどのように地域の医療を考えるかによって当院の立場も変わってきます。

特に、介護療養型病床は厚労省の方針によって平成 30 年 3 月には廃止となり、それ以降 6 年間の猶予期間に方向を転換しなくてはなりません。平成 29 年度はこのような事情を抱えながら、現病院で可能な限り医療を提供して参りました。建物自体が老朽化しており、職員の高い現場の志気に頼っている現実ですが、地元の皆様がより良い健康状態で生活できるよう日々努めております。

県北地区で唯一の介護療養型病床の当院は、いまだに他施設からの受け入れ要請が多くあります。在宅や介護施設では困難な病態の患者さんを、当院が受けなければどこにも行き先がない介護難民が現実にいることを考えると、この地域での当院のあり方を行政と十分に話し合いながら、仁泉会としての方向性を喫緊に決めていかなければなりません。

実際には十分な情報が得られておらず手探り状態ではありますが、今までと変わらずに患者様のことを第一に考えて、新体制に向かって尽力して参りたいと思います。

(2) 施設概況

①所在地等	〒960-0776 伊達市梁川町字東土橋 8 番地 TEL 024-577-2155 FAX 024-577-1891
②標榜科目	内科 外科 整形外科 リハビリテーション科
③開設年月日	平成 23 年 10 月 1 日
④管理者名	院長 今野 明
⑤病床数	50 床 (指定介護療養型医療施設)
⑥構造及び面積	鉄筋コンクリート造 1,771.07 m ² 木造亜鉛メッキ銅板葺 2 階建 3,587.64 m ²
⑦敷地面積	8,848.86 m ²
⑧職員数	50.2 名 (常勤換算)
⑨施設基準等	
・認定施設	
指定介護療養型医療施設	健康保険法指定保険医療機関
国民健康保険指定保険医療機関	生活保護法指定医療機関 (医療・介護)
原子爆弾被爆者一般疾病医療機関	労災保険指定医療機関
特定疾患治療研究事業指定医療機関	
指定 (介護予防) 通所リハビリテーション (通常規模の事業所)	
指定 (介護予防) 訪問リハビリテーション	

・届出事項

療養病棟入院基本料	特別入院基本料
療養・入院時食事療養（Ⅰ）	理学療法Ⅰ
運動器リハビリテーション料（Ⅱ）	脳血管疾患等リハビリテーション料（Ⅲ）
病院療養型Ⅰ型（療養機能強化型）	各種加算
（介護予防）通所リハビリテーション	各種加算
（介護予防）訪問リハビリテーション	各種加算

（3）診療統計

①入院・外来の概要

入院概要			外来概要		
項目	平成 29 年度	平成 28 年度	項目	平成 29 年度	平成 28 年度
入院患者延数 (退院数含む)	17,232 人	16,364 人	外来患者延数	12,567 人	12,327 人
1 日平均在院数	47.0 人	44.5 人	実働1日平均数	42.5 人	41.6 人
			実働日数	296 日	296 日
			新患者数	121 人	140 人

②内部被曝測定検査装置（WBC）検査数（伊達市委託事業）

（単位：件）

検査名	平成 29 年度	平成 28 年度
ホールボディカウンター	951	1,183

③リハビリテーション延べ件数

（単位：件）

項目		平成 29 年度	平成 28 年度
外来	運動器リハビリ（Ⅱ）	1,778	1,438
	脳血管疾患等リハビリ（Ⅲ）	84	51
	消炎鎮痛	116	114
入院	理学療法（Ⅰ）	4,191	4,153
	理学療法（Ⅰ）減算	330	340
	短期集中リハビリ	175	290
通所リハビリ		1,538	1,723
予防通所リハビリ		723	533
訪問リハビリ		374	323
予防訪問リハビリ		112	56

5 プライムケア桃花林

(1) 平成 29 年度を振り返って

施設長代行 宍戸則子

2025年問題へ向けて各地域で地域包括ケアシステムの整備が進められている中、介護老人保健施設においては従来の在宅復帰、在宅介護支援と合わせて、医療依存度の高い重度者や認知症高齢者への介護機能の強化が求められています。一方では、事業所の機能を活かした地域貢献活動を積極的に行うことも求められております。

在宅復帰、在宅介護支援については介護老人保健施設の質・量共に豊富な専門職の多職種協働の支援により、年間平均で67.3%とこれまで通りの高い在宅復帰率を維持しております。さらに大規模事業所の利点を活かしたショートステイサービスの提供により多くのご家庭の在宅介護を支えることができていると思います。重度者についても積極的に受入れ、常勤医師1名、非常勤医師4名の医師部門を中心として適切な健康管理を行っていただき、ここ数年取り組んできました「看取り」についても年間で6件と過去最多の実績を残すことができました。

地域貢献活動においては、昨年度に続いて第2回目となる、認知症カフェを平成29年11月11日に開催いたしました。地域の医療・介護の専門職の方々のお手伝いもいただきながら、多くの地域住民の方にご参加いただき、地域の認知症への理解、情報交換の場として貢献できたと感じています。また、認知症看護認定看護師やその他専門職が認知症介護を題材として当施設職員がキャストとなり、劇を披露する「劇団 崑惚座」について多くの要請をいただき、県内各地でのイベントや、地域住民活動へ派遣し研修会等を実施しており大変好評をいただいております。多種多様な医療・介護の専門職の集団で作る介護老人保健施設の機能の可能性を感じられる一年でした。今後もこの地域において介護老人保健施設に求められる役割を常に意識し、しっかりとその責任を果たしていきたいと考えております。

(2) 施設概況

①所在地等	〒960-0665 伊達市保原町字岡代9番地1
	TEL 024-575-0750 FAX 024-575-0962
②開設年月日	平成4年11月9日
③管理者名	施設長代行 宍戸則子
④病床数	入所 150名 (うち認知症専門50名)
	通所 65名 (4単位)
⑤構造及び面積	鉄筋コンクリート及び鉄骨造 5,952.26㎡
⑥敷地面積	17,211.97㎡
⑦職員数	140.6名 (常勤換算)
⑧施設基準等	
・認定施設	
介護老人保健施設の指定	通所リハビリテーション事業の指定
短期入所療養介護事業の指定	生活保護法指定介護機関
リハビリテーション加算承認	美容所開設認可

(3) 利用者統計

①入所・退所の概要

入所概要			通所概要		
項目	平成 29 年度	平成 28 年度	項目	平成 29 年度	平成 28 年度
入所者延数 (退所数含む)	54,968 人	54,961 人	通所者延数	18,256 人	17,385 人
1 日平均在所数	150.6 人	150.6 人	1 日平均通所数	50.0 人	47.6 人
利用率%	100.4%	100.4%			
在宅復帰率%	67.3%	66.9%			

②経路別入所・退所

(単位:件)

経路別入所			経路別退所		
項目	平成 29 年度	平成 28 年度	項目	平成 29 年度	平成 28 年度
家庭	2,918	2,735	家庭	2,879	2,699
医療機関	154	129	医療機関	135	131
介護老人保健施設	9	14	介護老人保健施設	14	18
その他	19	11	死亡	6	3
			その他	62	41

6 ほばら訪問看護ステーション・ヘルパーステーション・居宅介護支援事業所

(1) 平成 29 年度を振り返って

所長 三浦恵美子

平成 29 年度予算につきましては、3 事業所共に達成することができました。傾向としては医療依存度の高い利用者様の受け入れにより短期間で終了するケースが多くみられました。そのため状況を的確に把握し、スピード感を持って柔軟に対応することが求められています。

また在宅看取りに対する意識も高くなっております。地域の先生や家庭医療科の先生とその人らしい最期を迎えられることが出来る様に協力していきたいと思っております。

住み慣れた地域で安心して過ごして頂くことを最大の目標にそして地域の皆様の支えとなる様、今後も 3 業所共に努力して参ります。

(2) 施設概況

①所在地等 〒960-0665 伊達市保原町字岡代 10 番地 1

TEL 024-575-2826 FAX 024-575-2830

②管理者名 三浦恵美子

③開設日等 ほばら訪問看護ステーション

開設年月日 平成 4 年 11 月 9 日

サービス科目 訪問看護

サテライトやながわ

開設年月日 平成 25 年 12 月 1 日

ほばらヘルパーステーション

開設年月日 平成 12 年 4 月 1 日

サービス科目 訪問介護

ほばら訪看指定居宅介護支援事業所

開設年月日 平成 12 年 4 月 1 日

サービス科目 介護支援

④職員数 14.1 名 (常勤換算)

⑤施設基準等

・認定施設

ほばら訪問看護ステーション

国民健康保険指定保険医療機関

指定訪問看護事業

生活保護法指定医療機関

原子爆弾被爆者一般疾病医療機関

指定居宅サービス事業 (訪問看護)

遷延性意識障害治療研究事業指定医療機関

特定自立支援医療機関 (精神通院医療)

健康保険法指定保険医療機関

指定老人訪問看護事業

特定疾患治療研究事業指定医療機関

24 時間対応体制

指定介護予防サービス事業 (訪問看護)

訪問リハビリ・ステーション指定機関

ほばらヘルパーステーション

指定居宅サービス事業（訪問介護）

生活保護法指定機関

指定介護予防サービス事業

ほばら訪看指定居宅支援事業所

指定居宅介護支援事業

生活保護法指定機関

（3）利用者統計

項 目	平成 29 年度	平成 28 年度
訪問看護延べ数	6,745 人	6,392 人
訪問リハビリ延べ数	1,474 人	1,694 人
訪問介護延べ数	6,574 人	6,025 人
居宅介護支援計画実数	788 件	719 件

7 あぶくま訪問看護ステーション・ヘルパーステーション・居宅介護支援事業所

(1) 平成 29 年度を振り返って

所長 門馬君江

前年度看護師の離職が相次ぎましたが、4 名の入職があり利用者数を減らすことなく稼働できました。しかし一人で稼働できる状況に至るまでに時間がかかり、訪問件数は予定より下回りました。リハビリは矢野目・保原地区の啓蒙の結果、下半期になり徐々に利用者が増えています。リハビリを行ったことで ADL 改善しサービスを終了する利用者もありました。

介護は職員の補充ができず、前年度より実績を下回っています。また、総合事業が始まりサービス内容の変化も見られています。利用者が希望するサービス提供時間が重なることも予測され、職員の補充は必須です。

居宅は退院後の利用者が増え、医療機関の連携室からの依頼が多くあります。その分体調悪化する利用者もあり長期の利用者は少なくなっています。問題としていた独居、老々介護による看取りは入院や入所に至るケースが増えています。生活スタイルの変化を見極め、体調管理やリハビリ、日常生活の支援を行い、在宅で安心して療養できるようなサービス提供が必要と考えます。

平成 30 年 3 月に管理者が変更になりました。今後も三事業所が連携し地域に貢献していきます。

(2) 施設概況

- | | |
|-------|---|
| ①所在地等 | 〒960-0419 伊達市広前 6 番地 1
TEL 024-583-5100 FAX 024-583-5101 |
| ②管理者名 | 門馬君江 |
| ③開設日等 | あぶくま訪問看護ステーション
開設年月日 平成 8 年 5 月 1 日
サービス科目 訪問看護
サテライトやのめ
開設年月日 平成 27 年 7 月 1 日
あぶくまヘルパーステーション
開設年月日 平成 12 年 4 月 1 日
サービス科目 訪問介護
あぶくま訪看指定居宅介護支援事業所
開設年月日 平成 12 年 4 月 1 日
サービス科目 介護支援 |

④職員数 18.5 名 (常勤換算)

⑤施設基準等

・認定施設

あぶくま訪問看護ステーション

国民健康保険指定保険医療機関

指定訪問看護事業

生活保護法指定医療機関

健康保険法指定保険医療機関

指定老人訪問看護事業

特定疾患治療研究事業指定医療機関

24 時間対応体制
 指定介護予防サービス事業（訪問看護）
 訪問リハビリ・ステーション指定機関

指定居宅サービス事業（訪問看護）
 遷延性意識障害治療研究事業指定医療機関
 特定自立支援医療機関（精神通院医療）

あぶくまヘルパーステーション
 指定居宅サービス事業（訪問介護）
 生活保護法指定機関

指定介護予防サービス事業

あぶくま訪看指定居宅支援事業所
 指定居宅介護支援事業

生活保護法指定機関

（3）利用者統計

項 目	平成 29 年度	平成 28 年度
訪問看護延べ数	8,563 人	9,312 人
訪問リハビリ延べ数	7,026 人	6,769 人
訪問介護延べ数	3,142 人	4,174 人
居宅介護支援計画実数	920 件	957 件

8 保原指定居宅介護支援事業所

(1) 平成 29 年度を振り返って

所長 加藤京子

今年度は地域包括ケアシステムの進化と推進を目指し、自立支援型ケアマネジメントの実践に向けた各団体（福島県・伊達市・伊達医師会・伊達ネットワーク委員会等）主催の研修会が多数開催され、参加した研修会を通じ各専門職との連携の重要性を再確認できた一年でありました。

また、前年度から介護支援専門員の研修体型が変わり、介護支援専門員実務研修受講試験合格者の見学・観察実習の受入れを行って参りました。前年度は2名、今年度は3名の実習生の指導の機会を得て、自らの業務（ケアマネジメント）を振り返りながら、後進育成の難しさと大切さを学ぶことができました。

次年度も積極的に研修会等の参加と実習生の受入れを行い、職員ひとりひとりの自己研鑽に努め地域で暮らす要介護等の皆様の生活を支援し続けられるよう精進して参ります。

(2) 施設概況

- ①所在地等 〒960-0665 伊達市保原町字岡代 10 番地 1
TEL 024-575-0707 FAX 024-575-0606
- ②開設日 平成 12 年 4 月 1 日
- ③管理者名 所長 加藤京子
- ④職員数 5.0 名（常勤換算）
- ⑤施設基準等 指定居宅介護支援事業
生活保護法指定機関

(3) 利用者統計

(単位：件)

項目	平成 29 年度	平成 28 年度
居宅介護支援計画実数	1,922	1,907

9 伊達市保原地域包括支援センター（伊達市より委託）

（1）平成 29 年度を振り返って

所長 森 美樹

「住み慣れた地域で自分らしい暮らしを実現する仕組みづくり」を医療・介護各関係機関と協働しながら、地域住民へ働きかける事業を多く行いました。成果として、「認知症の正しい知識を伝える」活動としての認知症カフェが各機関で定期開催できるようになりました。

また、新しい民生児童委員さん等に包括を紹介するために包括カフェを開催する等、地域の介護予防拠点としてのお知らせを重点的に行いました。

（2）施設概況

- ①所在地等 〒960-0665 伊達市保原町字岡代 10 番地 1
TEL 024-574-4774 FAX 024-574-4811
- ②開設日 平成 18 年 4 月 1 日
- ③管理者名 所長 森 美樹
- ④職員数 4.0 名（常勤換算）
- ⑤施設基準等 介護予防支援事業
生活保護法指定機関

（3）利用者統計

（単位：件）

項目	平成 29 年度	平成 28 年度
介護予防支援計画作成者実数	3,051	2,335
相談実件数	2,558	2,303

10 わんぱくらんど（事業所内保育所）

（1）平成29年度を振り返って

副所長 片平美保子

いろいろな方のご協力やご支援を頂き、たくさんの事を学び体験出来ました。充実した一年を過ごす事ができ、感謝しております。

毎日の生活の中で子ども達は貴重な時間を過ごし、可能性を大に秘めながら未来に向かっていきます。保護者の方との連携を密に図り、安心・安全な保育環境を保つ保育を考えています。

職員一同、一人ひとりを認めながら気づきの保育を目指して参ります。

（2）施設概況

- ①所在地等 〒960-0604 伊達市保原町字元木 61 番地 4
TEL/FAX 024-575-1089
- ②開設日 昭和44年4月1日
- ③管理者名 木村秀夫
- ④職員数 9.7名（常勤換算）
- ⑤保育児入所数 55名

（3）園児預かり延べ人数

（単位：人）

年 齢	平成29年度	平成28年度
0才児	529	515
3才未満	5,333	4,693
3才以上	1,962	2,099
幼稚園児	2,599	2,738
合 計	10,423	10,045